

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室

参事官 五十里 篤（内線 7461）

室長補佐 村松 純子（内線 7475）

担当係 月報調整係（内線 7476）

（代表電話）03-5253-1111

（直通電話）03-3595-2813

平成 29 年(2017) 人口動態統計月報年計(概数) の概況

目 次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	
1 結果の要約	2
2 出生	
(1) 出生数	4
(2) 合計特殊出生率	6
3 死亡	
(1) 死亡数・死亡率	8
(2) 死因	10
4 婚姻	14
5 離婚	16
統計表	
第1表 人口動態総覧の年次推移	20
第2表 人口動態総覧(率)の年次推移	24
第3表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別	28
第4表 出生数の年次推移, 出生順位別	28
第5表 死亡率(人口10万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別	29
第6表 死亡数・死亡率(人口10万対), 死因簡単分類別	32
第7表 死因順位(1～5位)別死亡数・死亡率(人口10万対), 性・年齢(5歳階級)別	36
第8表 人口動態総覧, 都道府県(21大都市再掲)別	42
第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(21大都市再掲)別	44
第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対), 都道府県(21大都市再掲)別	46
参 考	
合計特殊出生率について	48
人口動態総覧(率)の国際比較	50
諸率の算出に用いた人口	50

この資料は、厚生労働省のホームページに掲載しています。

(掲載場所 URL) <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai17/index.html>

調査の概要

- | | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 調査の目的 | 人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。 |
| 2 | 調査の対象及び客体 | 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では平成 29 年に日本において発生した日本人の事象を客体とした。 |
| 3 | 調査の期間 | 平成 29 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日 |
| 4 | 調査の方法 | 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。 |
| 5 | 報告の系統 | <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> 市 区 町 村 ――― 保 健 所 ――― 都 道 府 県 ――― 厚生労働省 </div> <div style="margin-left: 200px; margin-top: 10px;"> ――― 保 健 所 を 設置する市 ・ 特別区 ――― </div> |
| 6 | 結果の集計 | 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）で行った。 |

※人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

＜利用上の注意＞

- 1 印刷公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報 数値：調査票を作成した数 集計客体：日本における日本人及び 外国人、並びに外国における 日本人 (いずれも前年以前発生のもの を含む) 公表：毎月 (調査月の約2か月後)	人口動態統計月報 数値：概数 集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く) 公表：毎月 (調査月の約5か月後) ※ : 毎年 (年間合計) (調査年の翌年6月)	人口動態統計年報 数値：確定数 (概数に修正を加えたもの) 集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、 外国における日本人及び 前年以前発生ものは別掲) 公表：毎年 (調査年の翌年9月)
--	---	--

※本概況は中央の破線の部分である。

- 2 表章記号の規約
- | | |
|------------------------|-----|
| 計数のない場合 | — |
| 統計項目のあり得ない場合 | ・ |
| 計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 | … |
| 比率が微小（0.05 未満）の場合 | 0.0 |
| 減少数（率）の場合 | △ |
- なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
- 3 用語の説明
- 自 然 増 減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳 児 死 亡：生後 1 年未満の死亡
- 新 生 児 死 亡：生後 4 週未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後 1 週未満の死亡
- 死 産：妊娠満 12 週以後の死児の出産
- 周 産 期 死 亡：妊娠満 22 週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
- 合計特殊出生率：その年次の 15 歳～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1 人の女性が仮にその（期間合計特殊出生率）年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。（実際に 1 人の女性が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。）
- 4 この概況で使用した数値は、平成 28 年以前は確定数である。
- 5 昭和 47 年以前は沖縄県を含まない数値である。昭和 19～21 年は資料不備のため省略した。
- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
- 7 平成 29 年の死亡数及び死因の分類名については、「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂（ICD-10（2013 年版））」に準拠して設定される「疾病、傷害及び死因の統計分類（平成 27 年 2 月 13 日総務省告示第 35 号）」によるものである。

結 果 の 概 要

1 結果の要約

(1) 出生数は減少

出生数は94万6060人で、前年の97万6978人より3万918人減少し、出生率（人口千対）は7.6で前年の7.8より低下している。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、45歳以上では前年より増加しているが、44歳以下の各階級では前年より減少している。

また、出生順位別にみると、すべての出生順位で前年より減少している。

(2) 死亡数は増加

死亡数は134万433人で、前年の130万7748人より3万2685人増加し、死亡率（人口千対）は10.8で前年の10.5より上昇している。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死亡者に占める割合は27.8%）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）（同15.2%）、第3位は脳血管疾患（同8.2%）となっており、死亡者のおよそ3.6人に1人は悪性新生物＜腫瘍＞で死亡している。

(3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△39万4373人で、前年の△33万770人より6万3603人減少し、自然増減率（人口千対）は△3.2で前年の△2.6より低下し、数・率ともに11年連続で減少かつ低下している。

自然増減数が増加した都道府県は、沖縄県（4271人）のみであった。

(4) 死産数は減少

死産数は2万349胎で、前年の2万934胎より585胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は21.1で前年の21.0より上昇している。死産率のうち、自然死産率は10.1で前年と同率であり、人工死産率は11.0で前年の10.9より上昇している。

(5) 婚姻件数は減少

婚姻件数は60万6863組で、前年の62万531組より1万3668組減少し、婚姻率(人口千対)は4.9で前年の5.0より低下している。

平均初婚年齢は夫31.1歳、妻29.4歳で、夫妻ともに前年と同年齢となっている。

(6) 離婚件数は減少

離婚件数は21万2262組で、前年の21万6798組より4536組減少し、離婚率(人口千対)は1.70で前年の1.73より低下している。

表1 人口動態総覧

	実数 (人、胎、組)			率		平均発生間隔	
	平成29年 概数	平成28年 確定値	対前年増減	平成29年 概数値	平成28年 確定値	平成29年 概数値	平成28年 確定値
出生	946 060	976 978	△ 30 918	7.6	7.8	33s	32s
死亡	1 340 433	1 307 748	32 685	10.8	10.5	24s	24s
乳児死亡	1 761	1 928	△ 167	1.9	2.0	4h 58m 28s	4h 33m 22s
新生児死亡	831	874	△ 43	0.9	0.9	10h 32m 29s	10h 3m 1s
自然増減	△ 394 373	△ 330 770	△ 63 603	△ 3.2	△ 2.6	…	…
死産	20 349	20 934	△ 585	21.1	21.0	25m 50s	25m 11s
自然死産	9 727	10 067	△ 340	10.1	10.1	54m 2s	52m 21s
人工死産	10 622	10 867	△ 245	11.0	10.9	49m 29s	48m 30s
周産期死亡	3 304	3 516	△ 212	3.5	3.6	2h 39m 5s	2h 29m 54s
妊娠満22週 以後の死産	2 680	2 840	△ 160	2.8	2.9	3h 16m 7s	3h 5m 35s
早期新生児 死亡	624	676	△ 52	0.7	0.7	14h 2m 18s	12h 59m 39s
婚姻	606 863	620 531	△ 13 668	4.9	5.0	52s	51s
離婚	212 262	216 798	△ 4 536	1.70	1.73	2m 29s	2m 26s

	平成29年 概数値	平成28年 確定値
合計特殊出生率	1.43	1.44

注：出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対。乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対。
死産率は出産(出生+死産)千対。周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

2 出生

(1) 出生数

平成 29 年の出生数は 94 万 6060 人で、前年の 97 万 6978 人より 3 万 918 人減少し、出生率（人口千対）は 7.6 と前年の 7.8 より低下している（表 1）。

出生数の年次推移をみると、昭和 24 年の 269 万 6638 人をピークに、昭和 50 年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成 27 年は 5 年ぶりに増加したが、平成 28 年より再び減少している（図 1）。

母の年齢（5 歳階級）別では、母の年齢が 44 歳以下の各階級では前年より減少し、出生順位別では、すべての出生順位で減少している。

母の年齢が 40 歳以上の出生では、出生数は約 5 万 4 千人であり、うち第 1 子は約 2 万人で、40 歳以上の出生に占める第 1 子の割合は 37.6%となっている。（表 2）

第 1 子出生時の母の平均年齢は上昇傾向にあったが、平成 27 年より 30.7 歳となっている（表 3）。

図 1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

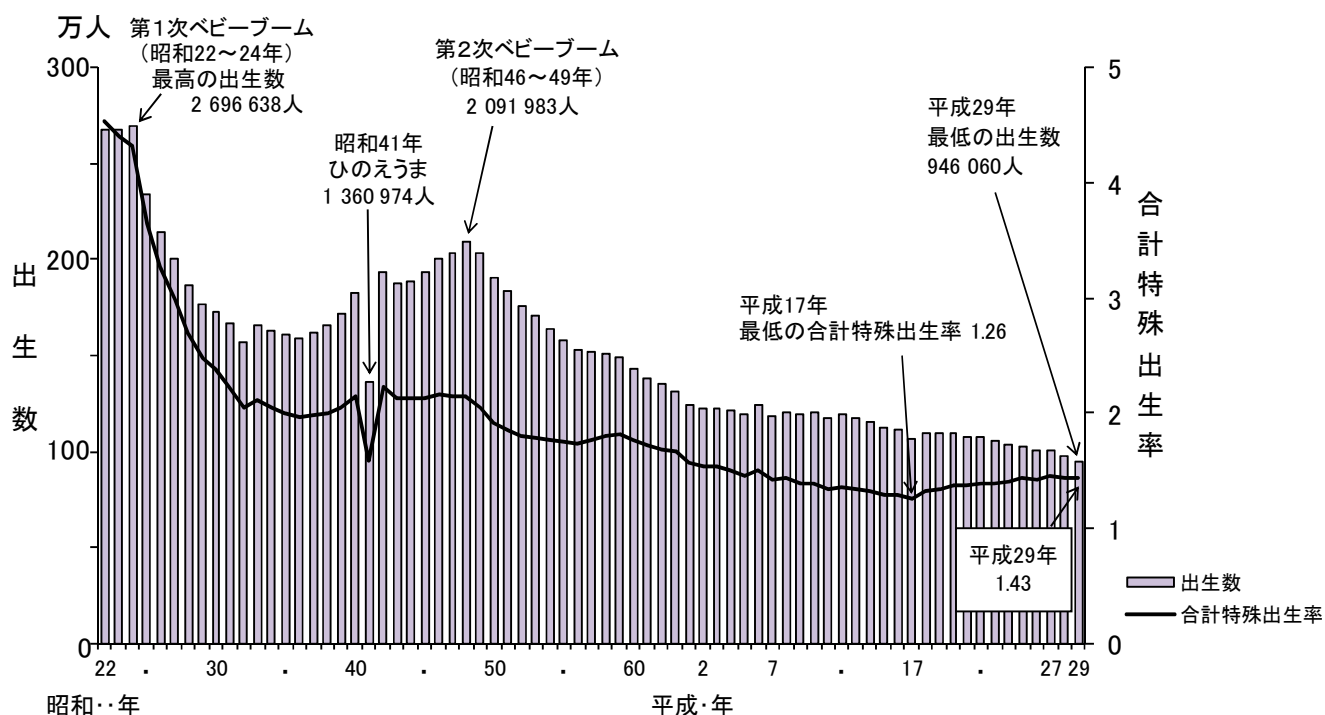


表2 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出 生 数 （人）				対前年増減（人）		
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	27年-26年	28年-27年	29年-28年
総 数	1 003 539	1 005 677	976 978	946 060	2 138	△ 28 699	△ 30 918
19歳以下	13 011	11 929	11 095	9 898	△ 1 082	△ 834	△ 1 197
20～24	86 590	84 461	82 169	79 265	△ 2 129	△ 2 292	△ 2 904
25～29	267 847	262 256	250 639	240 933	△ 5 591	△ 11 617	△ 9 706
30～34	359 323	364 870	354 911	345 417	5 547	△ 9 959	△ 9 494
35～39	225 889	228 293	223 287	216 937	2 404	△ 5 006	△ 6 350
40～44	49 606	52 558	53 474	52 099	2 952	916	△ 1 375
45歳以上	1 272	1 308	1 401	1 511	36	93	110
第 1 子	474 196	478 082	459 751	439 257	3 886	△ 18 331	△ 20 494
19歳以下	11 618	10 548	9 760	8 690	△ 1 070	△ 788	△ 1 070
20～24	58 556	57 000	55 273	52 981	△ 1 556	△ 1 727	△ 2 292
25～29	152 493	153 005	146 621	141 038	512	△ 6 384	△ 5 583
30～34	151 727	155 201	148 836	142 368	3 474	△ 6 365	△ 6 468
35～39	80 142	81 256	78 107	74 003	1 114	△ 3 149	△ 4 104
40～44	19 084	20 449	20 466	19 455	1 365	17	△ 1 011
45歳以上	575	622	686	722	47	64	36
第 2 子	364 763	363 225	355 784	348 832	△ 1 538	△ 7 441	△ 6 952
19歳以下	1 317	1 315	1 270	1 139	△ 2	△ 45	△ 131
20～24	23 244	22 815	22 324	21 845	△ 429	△ 491	△ 479
25～29	85 469	81 233	77 795	74 940	△ 4 236	△ 3 438	△ 2 855
30～34	143 580	144 598	142 033	140 242	1 018	△ 2 565	△ 1 791
35～39	92 201	93 249	91 489	89 867	1 048	△ 1 760	△ 1 622
40～44	18 602	19 660	20 476	20 368	1 058	816	△ 108
45歳以上	350	354	397	431	4	43	34
第3子以上	164 580	164 370	161 443	157 971	△ 210	△ 2 927	△ 3 472
19歳以下	76	66	65	69	△ 10	△ 1	4
20～24	4 790	4 646	4 572	4 439	△ 144	△ 74	△ 133
25～29	29 885	28 018	26 223	24 955	△ 1 867	△ 1 795	△ 1 268
30～34	64 016	65 071	64 042	62 807	1 055	△ 1 029	△ 1 235
35～39	53 546	53 788	53 691	53 067	242	△ 97	△ 624
40～44	11 920	12 449	12 532	12 276	529	83	△ 256
45歳以上	347	332	318	358	△ 15	△ 14	40

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年	60	平成7年	17	26	27	28	29
平均年齢 (歳)	25.7	26.7	27.5	29.1	30.6	30.7	30.7	30.7

(2) 合計特殊出生率

平成 29 年の合計特殊出生率は 1.43 で、前年の 1.44 より低下している。

年次推移をみると、平成 18 年から上昇傾向が続いていたが、平成 26 年には低下し、平成 27 年は再び上昇し、平成 28 年より再び低下している。

年齢（5 歳階級）別にみると、34 歳以下の各階級では低下し、35～49 歳の各階級では上昇しており、最も合計特殊出生率が高いのは、30～34 歳となっている。（表 4－1、図 2）

出生順位別にみると、第 1 子が前年から低下している（表 4－2）。

都道府県別にみると、沖縄県（1.94）、宮崎県（1.73）、島根県（1.72）、長崎県（1.70）、鹿児島県（1.69）が高く、東京都（1.21）、北海道（1.29）、宮城県（1.31）、京都府（1.31）、奈良県（1.33）が低くなっている（表 5、図 3）。

表 4－1 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）

年 齢	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	29	27年-26年	28年-27年	29年-28年
総 数	1.76	1.42	1.26	1.42	1.45	1.44	1.43	0.03	△ 0.01	△ 0.01
15～19 歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0224	0.0206	0.0190	0.0170	△ 0.0018	△ 0.0016	△ 0.0020
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1487	0.1475	0.1433	0.1379	△ 0.0012	△ 0.0042	△ 0.0054
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4204	0.4215	0.4138	0.4077	0.0011	△ 0.0077	△ 0.0061
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5033	0.5173	0.5145	0.5128	0.0140	△ 0.0028	△ 0.0017
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2747	0.2864	0.2906	0.2910	0.0117	0.0042	0.0004
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0516	0.0557	0.0586	0.0596	0.0041	0.0029	0.0010
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0014	0.0015	0.0015	0.0016	0.0001	0.0000	0.0001

注：年齢階級別の数値は各歳別出生率を合計したものであり、15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

表 4－2 出生順位別にみた合計特殊出生率の年次推移

出生順位	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	29	27年-26年	28年-27年	29年-28年
総 数	1.76	1.42	1.26	1.42	1.45	1.44	1.43	0.03	△ 0.01	△ 0.01
第 1 子	0.7611	0.6607	0.6240	0.6914	0.7090	0.6971	0.6808	0.0176	△ 0.0119	△ 0.0163
第 2 子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5088	0.5154	0.5168	0.5186	0.0066	0.0014	0.0018
第 3 子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2222	0.2260	0.2275	0.2281	0.0038	0.0015	0.0006

図2 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）

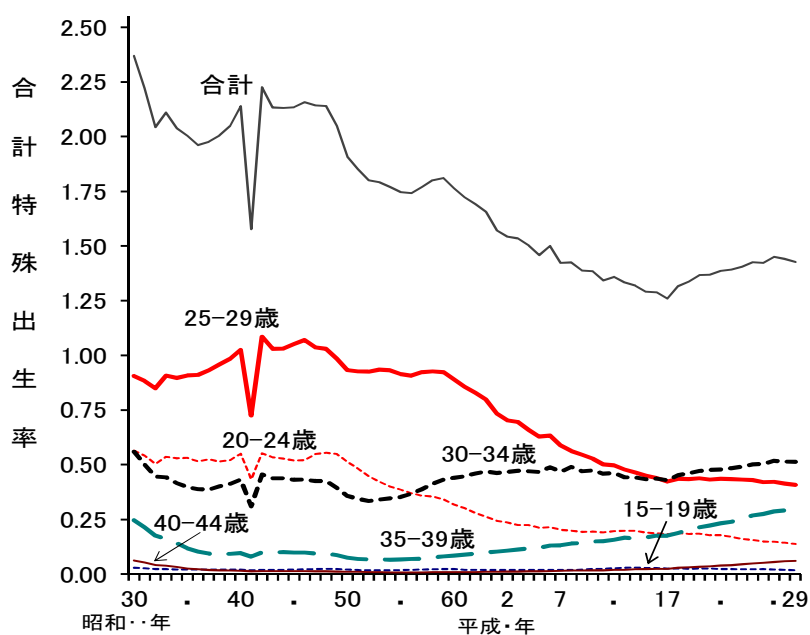
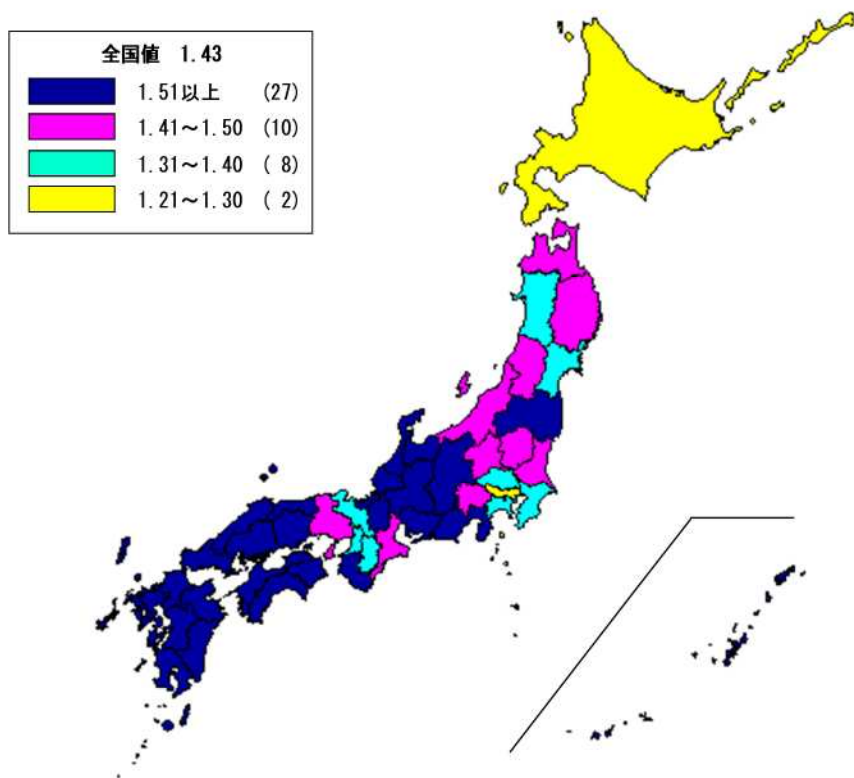


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	平成29年	平成28年
全 国	1.43	1.44
北海道	1.29	1.29
青森	1.43	1.48
岩手	1.47	1.45
宮城	1.31	1.34
秋田	1.35	1.39
山形	1.45	1.47
福島	1.57	1.59
茨城	1.48	1.47
栃木	1.45	1.46
群馬	1.47	1.48
埼玉県	1.36	1.37
千葉県	1.34	1.35
東京都	1.21	1.24
神奈川県	1.34	1.36
新潟県	1.41	1.43
富山県	1.55	1.50
石川県	1.54	1.53
福井県	1.62	1.65
山梨県	1.50	1.51
長野県	1.56	1.59
岐阜県	1.51	1.54
静岡県	1.52	1.55
愛知県	1.54	1.56
三重県	1.49	1.51
滋賀県	1.54	1.56
京都府	1.31	1.34
大阪府	1.35	1.37
兵庫県	1.47	1.49
奈良県	1.33	1.36
和歌山県	1.52	1.50
鳥取県	1.66	1.60
島根県	1.72	1.75
岡山県	1.54	1.56
広島県	1.56	1.57
山口県	1.57	1.58
徳島県	1.51	1.51
香川県	1.65	1.64
愛媛県	1.54	1.54
高知県	1.56	1.47
福岡県	1.51	1.50
佐賀県	1.64	1.63
長崎県	1.70	1.71
熊本県	1.67	1.66
大分県	1.62	1.65
宮崎県	1.73	1.71
鹿児島県	1.69	1.68
沖縄県	1.94	1.95

図3 都道府県別合計特殊出生率（平成29年）



注：分母に用いた人口は、「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）で全国は各歳別日本人口、都道府県は5歳階級別日本人口。

3 死亡

(1) 死亡数・死亡率

平成 29 年の死亡数は 134 万 433 人で、前年の 130 万 7748 人より 3 万 2685 人増加し、死亡率（人口千対）は 10.8 で、前年の 10.5 より上昇している。

死亡数の年次推移をみると、昭和 50 年代後半から増加傾向となり、平成 15 年に 100 万人を超え、平成 28 年より 130 万人台となっている。

75 歳以上の高齢者の死亡数は、昭和 50 年代後半から増加しており、平成 24 年からは全死亡数の 7 割を超えている。

死亡率（人口 10 万対）を年齢（5 歳階級）別にみると、65～69 歳及び 95 歳以上の各年齢階級で前年より上昇している。（図 4、表 6－1）

死亡率性比（男の死亡率／女の死亡率×100）を年齢（5 歳階級）別にみると、全年齢階級で 100 以上となっており、15～29 歳と 55～79 歳の各年齢階級では、男の死亡率が女の死亡率の 2 倍以上となっている（表 6－2）。

図 4 死亡数及び死亡率の年次推移

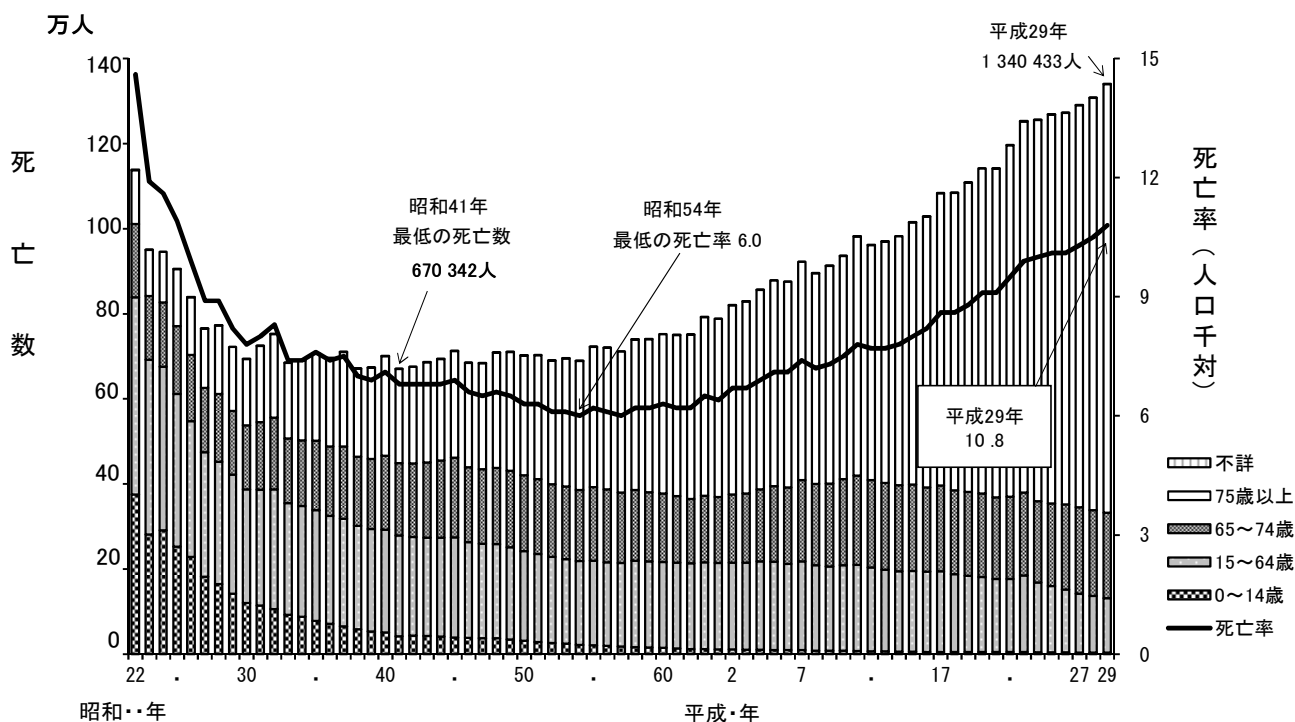


表 6－1 年齢（５歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口 10 万対）

年齢階級	死 亡 数（人）			死 亡 率		
	平成29年	平成28年	対前年増減	平成29年	平成28年	対前年増減
総数	1 340 433	1 307 748	32 685	1 075.4	1 046.0	29.4
0～4歳	2 454	2 618	△ 164	50.7	53.5	△ 2.8
5～9	352	391	△ 39	6.8	7.5	△ 0.7
10～14	437	440	△ 3	8.1	8.0	0.1
15～19	1 161	1 166	△ 5	19.7	19.6	0.1
20～24	2 024	2 083	△ 59	34.2	35.3	△ 1.1
25～29	2 276	2 479	△ 203	37.9	40.4	△ 2.5
30～34	3 254	3 354	△ 100	47.3	47.7	△ 0.4
35～39	4 750	5 193	△ 443	61.8	65.5	△ 3.7
40～44	8 817	9 263	△ 446	95.0	97.0	△ 2.0
45～49	14 016	13 923	93	150.7	152.5	△ 1.8
50～54	19 056	19 480	△ 424	237.3	250.3	△ 13.0
55～59	27 522	28 331	△ 809	366.8	379.7	△ 12.9
60～64	44 897	48 223	△ 3 326	580.3	595.7	△ 15.4
65～69	92 432	93 505	△ 1 073	936.7	914.6	22.1
70～74	109 134	107 826	1 308	1 415.2	1 462.5	△ 47.3
75～79	155 805	153 008	2 797	2 321.4	2 354.0	△ 32.6
80～84	226 171	223 763	2 408	4 285.9	4 332.0	△ 46.1
85～89	270 073	260 536	9 537	7 971.8	7 974.5	△ 2.7
90～94	223 396	209 379	14 017	14 147.9	14 195.2	△ 47.3
95～99	104 093	95 935	8 158	25 765.6	25 113.9	651.7
100歳以上	27 804	26 427	1 377	41 498.5	40 656.9	841.6

注：総数には年齢不詳を含む。

表 6－2 性・年齢（５歳階級）別にみた死亡数・死亡率
（人口 10 万対）・死亡率性比（平成 29 年）

年齢階級	死 亡 数（人）		死 亡 率		死亡率性比
	男	女	男	女	
総数	690 704	649 729	1 138.4	1 015.6	112.1
0～4歳	1 297	1 157	52.4	49.0	106.9
5～9	210	142	7.9	5.6	141.1
10～14	276	161	10.0	6.1	163.9
15～19	810	351	26.7	12.2	218.9
20～24	1 468	556	48.3	19.3	250.3
25～29	1 547	729	50.5	24.8	203.6
30～34	2 154	1 100	61.5	32.6	188.7
35～39	3 075	1 675	78.7	44.4	177.3
40～44	5 503	3 314	116.7	72.6	160.7
45～49	8 940	5 076	189.6	110.8	171.1
50～54	12 342	6 714	304.9	168.6	180.8
55～59	18 502	9 020	493.5	240.3	205.4
60～64	31 096	13 801	814.5	352.1	231.3
65～69	64 246	28 186	1 346.0	553.2	243.3
70～74	74 265	34 869	2 056.4	850.4	241.8
75～79	99 590	56 215	3 322.6	1 513.5	219.5
80～84	129 905	96 266	6 041.0	3 078.8	196.2
85～89	129 777	140 296	11 086.0	6 327.5	175.2
90～94	78 360	145 036	18 836.5	12 470.9	151.0
95～99	22 846	81 247	32 637.1	24 325.4	134.2
100歳以上	4 087	23 717	45 411.1	40 198.3	113.0

注：1）総数には年齢不詳を含む。

2）死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

(2) 死因

平成 29 年より死因統計に使用する分類を変更したことに伴い、死因を選択する統計上のルールも変更された。死因別死亡数の一部にみられる数値の大幅な変化には、これらの影響による変動が含まれていることに御留意願いたい。

① 死因順位

平成 29 年の死亡数を死因順位別にみると、第 1 位は悪性新生物＜腫瘍＞で 37 万 3178 人(死亡率(人口 10 万対)は 299.4)、第 2 位は心疾患(高血圧性を除く) 20 万 4203 人(同 163.8)、第 3 位は脳血管疾患 10 万 9844 人(同 88.1)、第 4 位は老衰で、10 万 1787 人(同 81.7)となっている(表 7)。

主な死因の年次推移をみると、悪性新生物＜腫瘍＞は一貫して増加しており、昭和 56 年以降死因順位第 1 位となっている。平成 29 年の全死亡者に占める割合は 27.8%であり、全死亡者のおよそ 3.6 人に 1 人は悪性新生物＜腫瘍＞で死亡している。

心疾患(高血圧性を除く)は、昭和 60 年に脳血管疾患にかわり第 2 位となり、その後も死亡数・死亡率ともに増加傾向が続き、平成 29 年は全死亡者に占める割合は 15.2%となっている。

脳血管疾患は、昭和 45 年をピークに減少しはじめ、昭和 60 年には心疾患(高血圧性を除く)にかわって第 3 位となり、その後は死亡数・死亡率ともに減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続き、平成 29 年の全死亡者に占める割合は 8.2%となっている。

老衰は、昭和 22 年をピークに減少傾向が続いたが、平成 13 年以降死亡数・死亡率ともに増加し、平成 29 年の全死亡者に占める割合は 7.6%となっている。(図 5、図 6)

図 5 主な死因別死亡数の割合(平成 29 年)

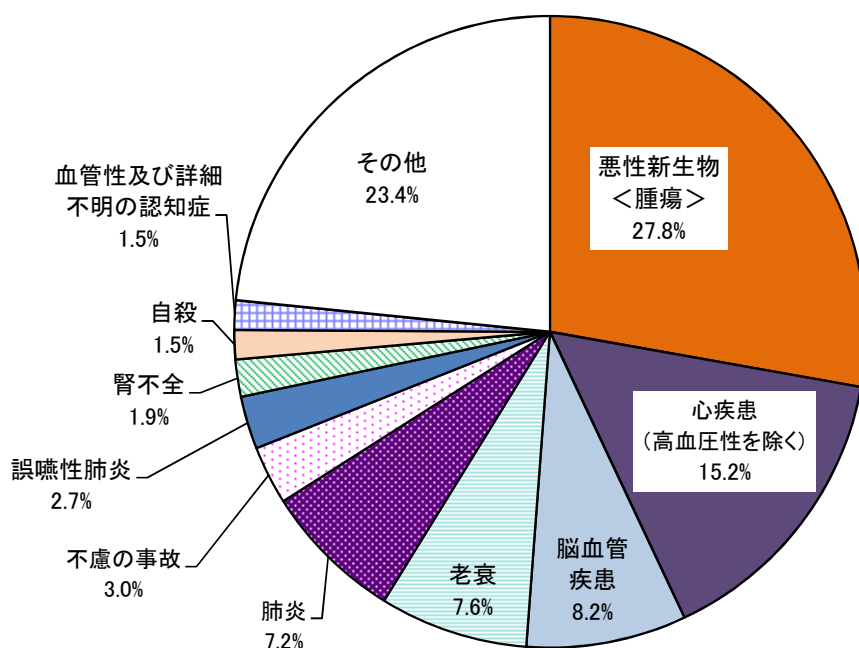


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	平成29年						平成28年	
	総 数		男		女		総 数	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 死 因	1 340 433	1075.4	690 704	1138.4	649 729	1015.6	1 307 748	1046.0
悪性新生物＜腫瘍＞	(1) 373 178	299.4	(1) 220 301	363.1	(1) 152 877	239.0	(1) 372 986	298.3
心 疾 患 (高血圧性を除く)	(2) 204 203	163.8	(2) 96 151	158.5	(2) 108 052	168.9	(2) 198 006	158.4
脳 血 管 疾 患	(3) 109 844	88.1	(3) 53 151	87.6	(4) 56 693	88.6	(4) 109 320	87.4
老 衰	(4) 101 787	81.7	(5) 25 886	42.7	(3) 75 901	118.6	(5) 92 806	74.2
肺 炎	(5) 96 807	77.7	(4) 53 110	87.5	(5) 43 697	68.3	(3) 119 300	95.4
不慮の事故	(6) 40 395	32.4	(6) 23 151	38.2	(6) 17 244	27.0	(6) 38 306	30.6
誤嚥性肺炎	(7) 35 740	28.7	(7) 20 069	33.1	(7) 15 671	24.5	38 650	30.9
腎 不 全	(8) 25 135	20.2	(10) 12 569	20.7	(9) 12 566	19.6	(7) 24 612	19.7
自殺	(9) 20 431	16.4	(9) 14 308	23.6	(14) 6 123	9.6	(8) 21 017	16.8
血管性及び詳細不明の 認知症	(10) 19 559	15.7	(15) 6 990	11.5	(8) 12 569	19.6	(14) 11 894	9.5

注：1）死因分類は、平成29年は「ICD-10（2013年版準拠）」、平成28年は「ICD-10（2003年版準拠）」によるものである。

2）（ ）内の数字は死因順位を示す。

3）「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加しているため、平成28年の順位はつけていない。また、平成28年の死亡数（人）はJ69固形物及び液状物による肺臓炎の数値である。

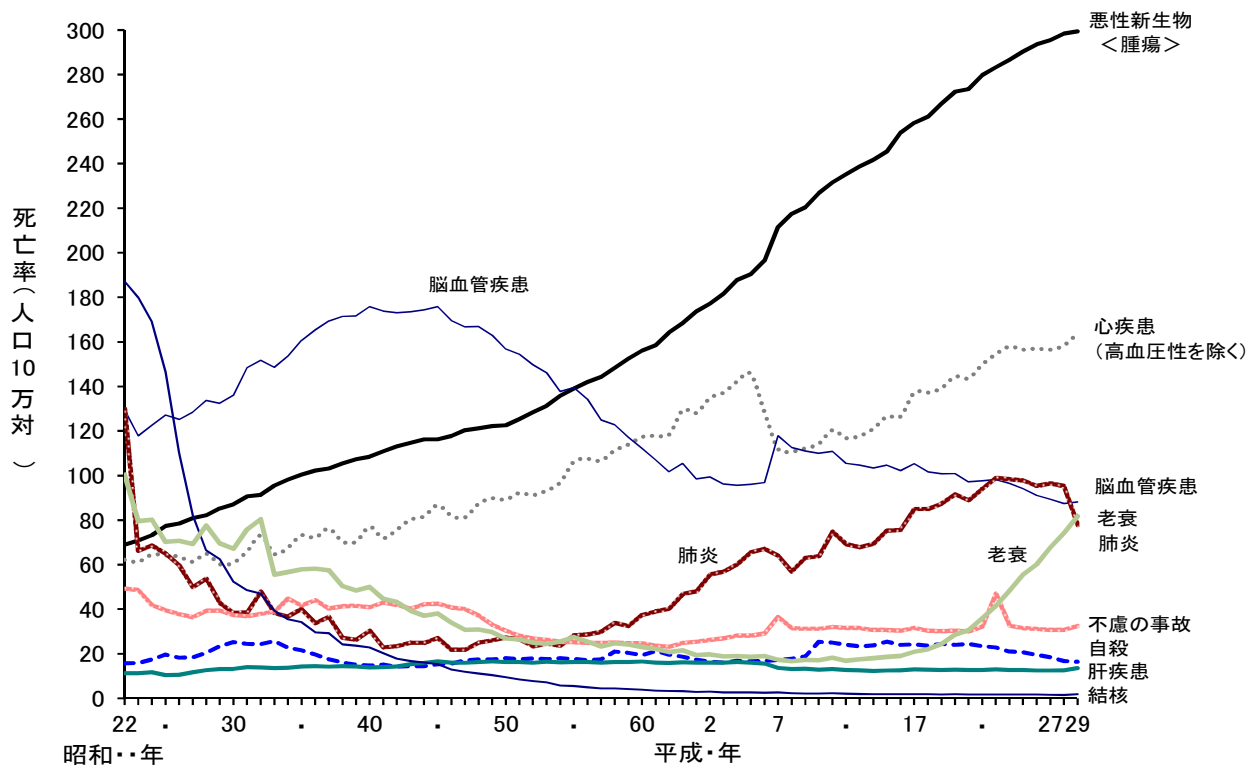
4）男の8位は「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」で死亡数は15 253、死亡率は25.1である。

5）女の10位は「アルツハイマー病」で死亡数は11 191、死亡率は17.5である。

6）「結核」は死亡数が2 303、死亡率は1.8で第30位となっている。

7）「熱中症」は死亡数が633、死亡率は0.5である。

図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1）平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。

2）平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。

3）平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（2003年版）（平成7年1月適用）による原死因選択ルール明確化によるものと考えられる。

4）平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルール明確化によるものと考えられる。

② 年齢別死因

性・年齢（５歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、５～９歳では悪性新生物＜腫瘍＞及び不慮の事故、１０～１４歳では悪性新生物＜腫瘍＞及び自殺、１５～２９歳では自殺及び不慮の事故、３０～４９歳の各階級では悪性新生物＜腫瘍＞及び自殺がそれぞれ多くなっている。年齢が高くなるにしたがって、悪性新生物＜腫瘍＞の占める割合が高くなり、男では６５～６９歳、女では５５～５９歳がピークとなっている。（図７－１）

１歳未満の乳児死亡数は平成２７年より２０００人を下回り、死因別構成割合では、男女とも「先天奇形、変形及び染色体異常」の占める割合が多くなっている（図７－２）。

図７－１ 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（平成２９年）

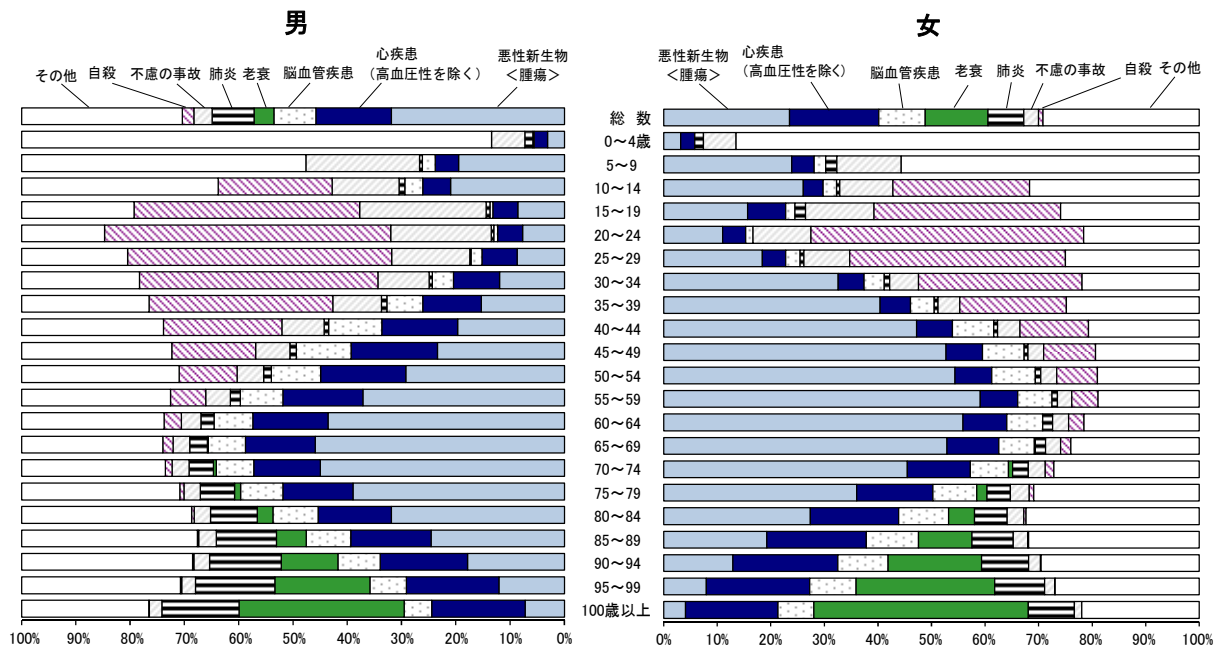
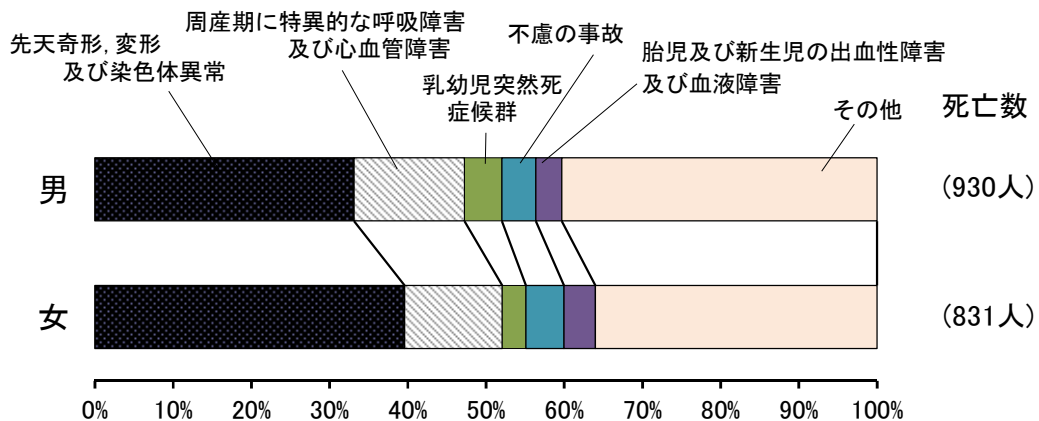


図７－２ 乳児死亡の主な死因の構成割合（平成２９年）



③ 部位別にみた悪性新生物＜腫瘍＞

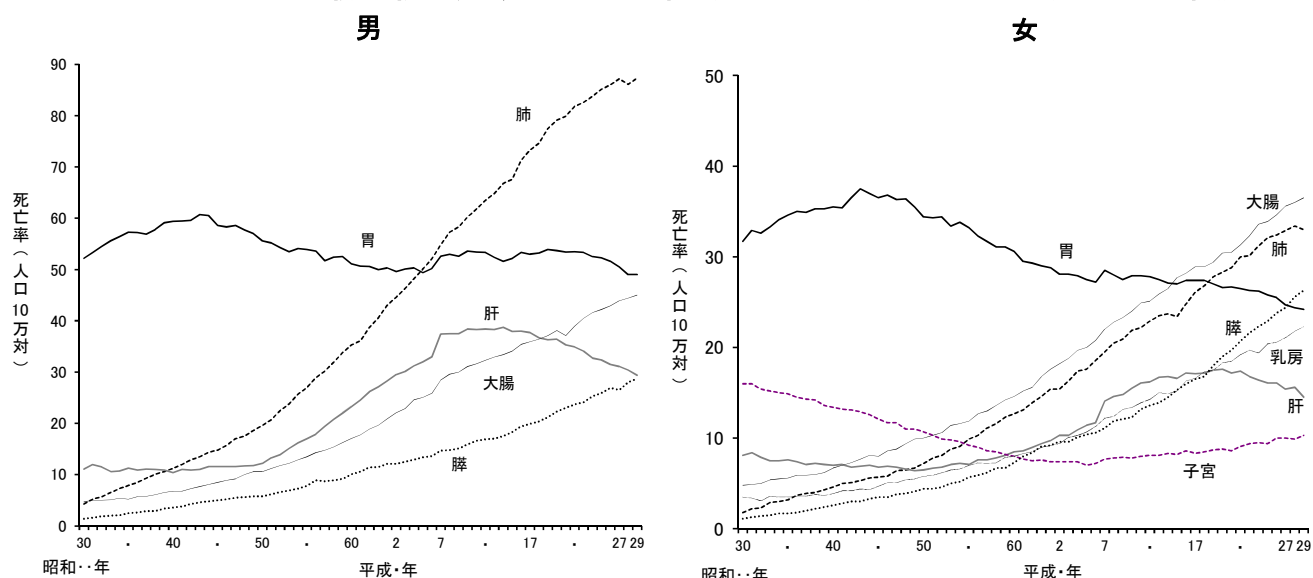
悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別に死亡率（人口 10 万対）をみると、男では「肺」がもっとも高く、平成 5 年以降第 1 位となり、平成 29 年の死亡数は 5 万 2985 人、死亡率は 87.3 となっている。女では「大腸」と「肺」が高く、「大腸」は平成 15 年以降第 1 位となり、平成 29 年の死亡数は 2 万 3337 人、死亡率は 36.5 となっている。（表 8、図 8）

表 8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口 10 万対）

部位	昭和40年	50	60	平成7年	17	26	27	28	29
死 亡 数 （人）									
男									
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	31 483	30 809	29 854	29 737
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	19 208	19 008	18 510	17 810
膵	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	16 411	16 186	17 060	17 387
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	52 505	53 208	52 430	52 985
大腸	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	26 177	26 818	27 026	27 309
女									
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	16 420	15 870	15 677	15 473
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	10 335	9 881	10 018	9 293
膵	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	15 305	15 680	16 415	16 809
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	20 891	21 170	21 408	21 110
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	13 240	13 584	14 015	14 285
子宮	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 429	6 429	6 345	6 605
大腸	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	22 308	22 881	23 073	23 337
死 亡 率 （人 口 10 万 対）									
男									
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	51.6	50.5	49.0	49.0
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	31.5	31.1	30.4	29.4
膵	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	26.9	26.5	28.0	28.7
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	86.0	87.2	86.1	87.3
大腸	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	42.9	43.9	44.4	45.0
女									
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	25.5	24.7	24.4	24.2
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	16.1	15.4	15.6	14.5
膵	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	23.8	24.4	25.6	26.3
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	32.4	32.9	33.4	33.0
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	20.6	21.1	21.8	22.3
子宮	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	10.0	10.0	9.9	10.3
大腸	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	34.6	35.6	36.0	36.5

注：大腸の悪性新生物＜腫瘍＞は、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞と直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞を示す。

図 8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別死亡率（人口 10 万対）の年次推移



4 婚姻

平成 29 年の婚姻件数は 60 万 6863 組で、前年の 62 万 531 組より 1 万 3668 組減少し、婚姻率（人口千対）は 4.9 で、前年の 5.0 より低下している。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和 47 年の 109 万 9984 組をピークに、昭和 50 年代以降は増加と減少を繰り返しながら推移し、平成 25 年から 5 年連続減少している。（図 9）

初婚の妻の年齢（各歳）別に婚姻件数の構成割合を 10 年ごとに比較すると、ピーク時の年齢が上昇するとともに、その年齢の占める割合が低下する傾向にあり、高い年齢の割合が上昇している（図 10）。

年齢（5 歳階級）別に妻の初婚率（女性人口千対）をみると、前年に比べ 20～39 歳のすべての年齢階級で低下している（表 9）。

平成 29 年の平均初婚年齢は、夫 31.1 歳、妻 29.4 歳で、夫妻ともに平成 26 年より同年齢となっている（表 10-1）。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫が宮崎県の 29.8 歳、妻が福島県及び佐賀県の 28.6 歳であり、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫 32.3 歳、妻 30.4 歳となっている（表 10-2）。

再婚件数の割合をみると、夫 19.5%、妻 16.7%で、夫は前年と同じ割合であり、妻は 0.1 ポイント低下している（表 11）。

図 9 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

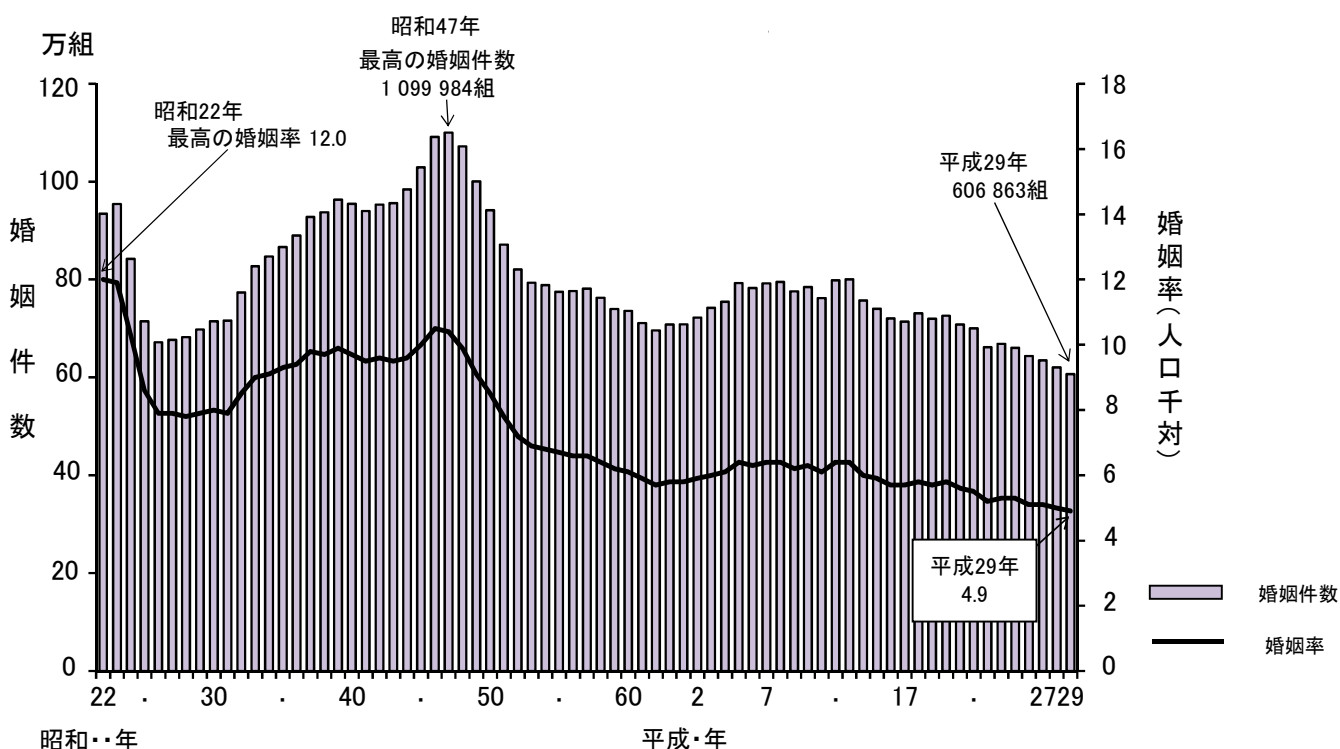


図 10 初婚の妻の年齢（各歳）別婚姻件数の構成割合

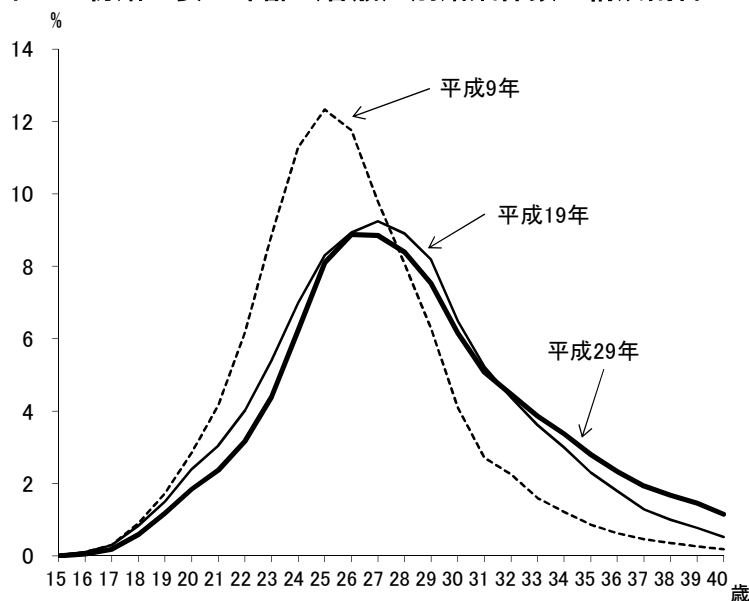


表 9 年齢（5歳階級）別にみた
妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成 7 年	48.89	70.64	18.45	3.84
17	34.12	60.06	24.41	7.24
25	27.86	59.41	29.76	11.04
26	26.49	58.56	29.31	11.25
27	26.11	58.08	28.83	11.44
28	25.55	57.99	28.06	11.17
29	25.20	57.45	27.40	10.89

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 11 全婚姻件数に対する
再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成 7 年	13.2	11.6
17	18.2	16.0
25	19.2	16.5
26	19.3	16.6
27	19.7	16.8
28	19.5	16.8
29	19.5	16.7

表 10-1 平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成 7 年	28.5	26.3
17	29.8	28.0
25	30.9	29.3
26	31.1	29.4
27	31.1	29.4
28	31.1	29.4
29	31.1	29.4

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 10-2 都道府県別にみた
平均初婚年齢(平成 29 年)

都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	30.7	29.3
青森	30.8	29.0
岩手	30.7	29.1
宮城	30.9	29.4
秋田	30.8	29.2
山形	30.7	29.0
福島	30.5	28.6
茨城	31.0	29.1
栃木	31.0	29.1
群馬	31.0	29.3
埼玉	31.5	29.5
千葉	31.6	29.6
東京都	32.3	30.4
神奈川県	31.8	29.9
新潟	30.8	29.1
富山	30.9	29.2
石川	30.9	29.1
福井	30.4	29.0
山梨	31.1	29.2
長野	31.4	29.5
岐阜	30.9	28.9
静岡	31.1	29.1
愛知	30.9	28.9
三重	30.7	28.8
滋賀	30.7	29.2
京都	31.4	29.8
大阪	31.0	29.5
兵庫県	30.8	29.4
奈良	30.9	29.4
和歌山	30.2	28.7
鳥取	30.5	28.9
島根	30.5	29.0
岡山	30.2	28.7
広島	30.5	28.9
山口	30.0	28.7
徳島	30.6	29.3
香川	30.4	28.9
愛媛	30.3	28.8
高知	30.9	29.4
福岡	30.7	29.3
佐賀	29.9	28.6
長崎	30.1	29.2
熊本	30.4	29.3
大分	30.2	29.1
宮崎	29.8	28.7
鹿児島	30.3	29.2
沖縄	30.1	29.0

注：平成29年に結婚生活に入ったもの。

5 離婚

平成 29 年の離婚件数は 21 万 2262 組で、前年の 21 万 6798 組より 4536 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.70 で、前年の 1.73 より低下している。

離婚件数の年次推移をみると、昭和 39 年以降毎年増加を続けたが、昭和 59 年から減少している。平成に入ってから再び増加傾向にあったが、平成 14 年の 28 万 9836 組をピークに減少傾向が続いている。（図 11）

同居期間別に離婚件数をみると、平成 29 年は同居期間 20 年以上 25 年未満及び 25 年以上 30 年未満以外の同居期間で前年より減少している（表 12、図 12）。

図 11 離婚件数及び離婚率の年次推移

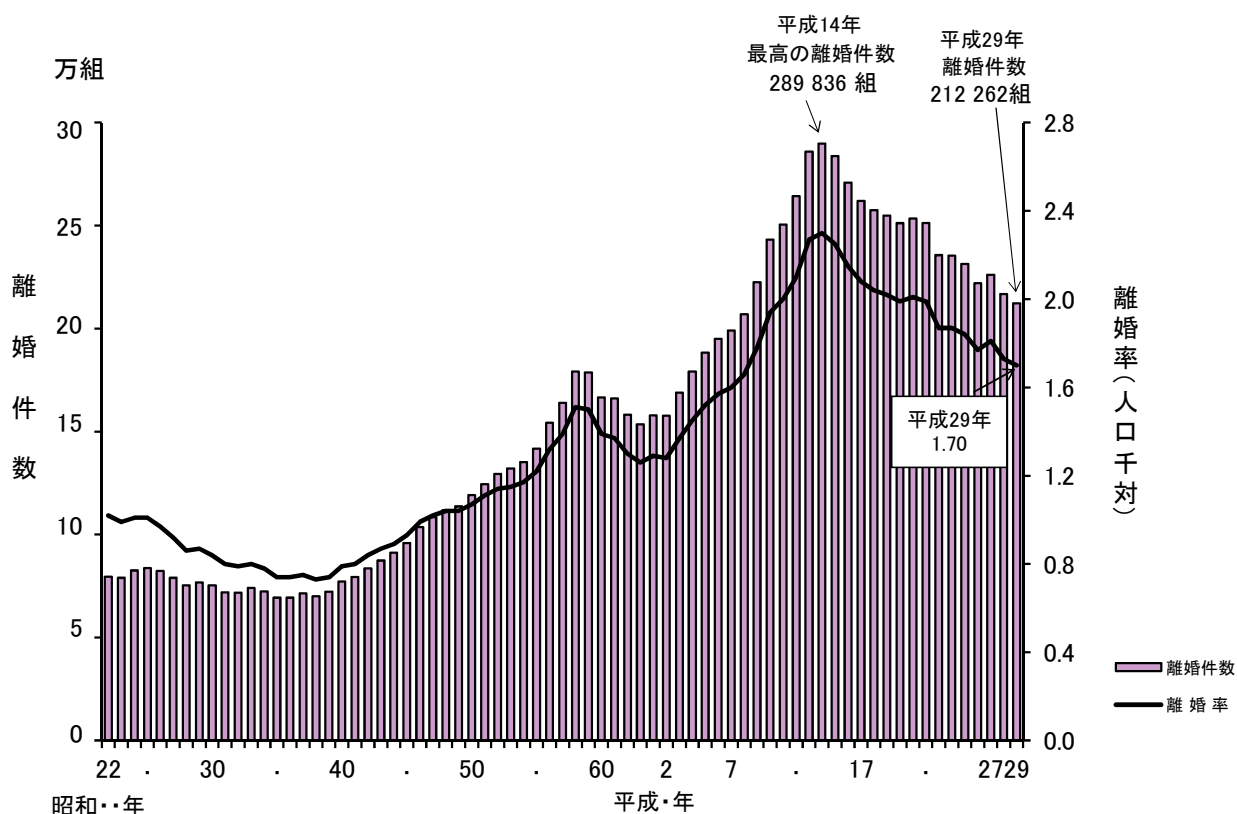
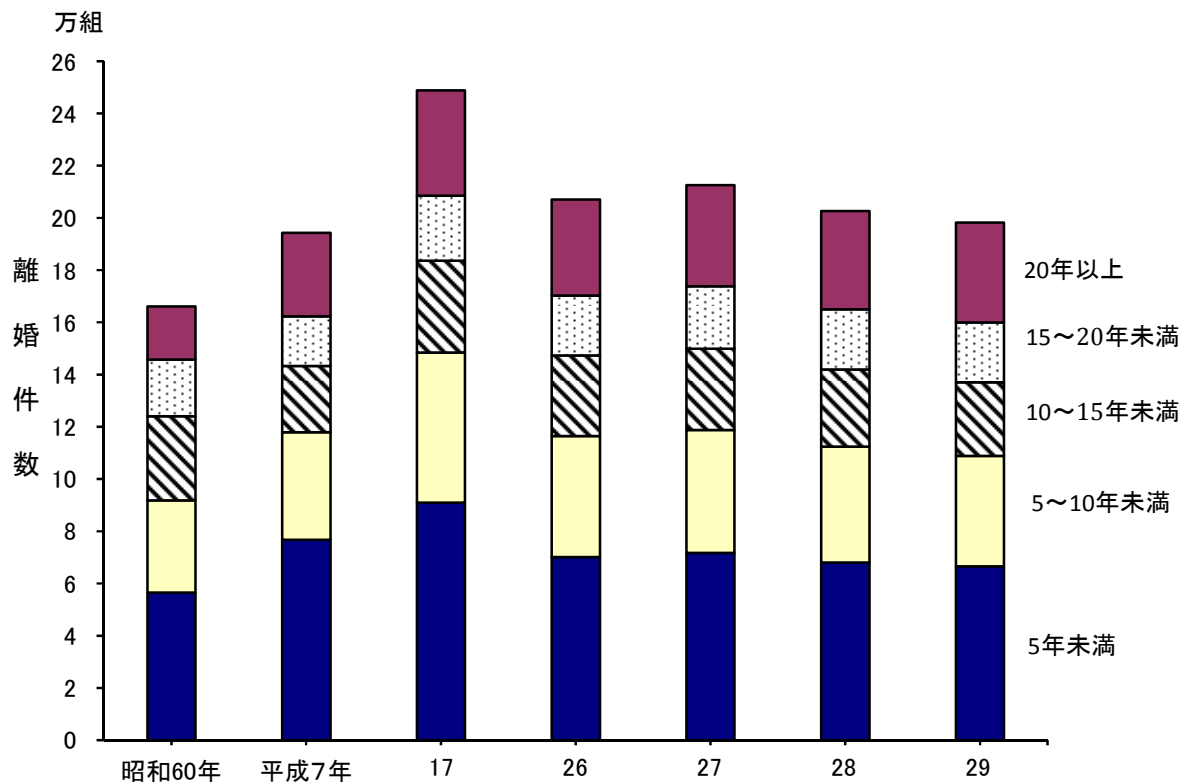


表 12 同居期間別離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	29	対前年(29年-28年)	
								増減数	増減率
総 数	組 166 640	組 199 016	組 261 917	組 222 107	組 226 215	組 216 798	組 212 262	組 △ 4 536	△ 2.1
5年未満	56 442	76 710	90 885	70 056	71 719	68 011	66 491	△ 1 520	△ 2.2
1 年未満	12 656	14 893	16 558	13 499	13 863	13 157	12 895	△ 262	△ 2.0
1 ～2	12 817	18 081	20 159	15 779	16 272	15 330	15 282	△ 48	△ 0.3
2 ～3	11 710	16 591	19 435	14 910	15 349	14 499	14 310	△ 189	△ 1.3
3 ～4	10 434	14 576	18 144	13 489	13 807	13 299	12 783	△ 516	△ 3.9
4 ～5	8 825	12 569	16 589	12 379	12 428	11 726	11 221	△ 505	△ 4.3
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	46 389	47 082	44 391	42 333	△ 2 058	△ 4.6
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	30 839	31 108	29 531	28 226	△ 1 305	△ 4.4
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	22 905	23 941	22 986	22 950	△ 36	△ 0.2
20年以上	20 434	31 877	40 395	36 771	38 644	37 601	38 285	684	1.8
20 ～25年未満	12 706	17 847	18 401	16 535	17 051	16 857	17 254	397	2.4
25 ～30	4 827	8 684	10 747	9 382	10 011	9 744	10 129	385	4.0
30 ～35	1 793	3 506	6 453	5 034	5 315	5 041	4 958	△ 83	△ 1.6
35 年以上	1 108	1 840	4 794	5 820	6 267	5 959	5 944	△ 15	△ 0.3

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 12 同居期間別離婚件数の年次推移



統計表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年 次		出 生 数	死 亡 数	(再 掲) 乳児死亡数	新生児死亡数	自然増減数
1899	明治 32 年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元 年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元 年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089

注： *印は概数である。

(単位：人)

年 次		出 生 数	死 亡 数	(再 掲) 乳児死亡数	新生児死亡数	自然増減数
1955	昭和 30 年	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956		1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957		1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958		1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959		1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960		1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961		1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962		1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963		1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964		1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965		1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966		1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967		1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968		1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969		1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970		1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971		2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972		2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973		2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974		2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	平成 元 年	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976		1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977		1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978		1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979		1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980		1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981		1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982		1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983		1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984		1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985		1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986		1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987		1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988		1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989		1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990		1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991		1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992		1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993		1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994		1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	平成 元 年	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996		1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997		1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998		1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999		1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000		1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001		1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002		1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003		1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004		1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005		1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006		1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
2007		1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008		1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009		1 070 035	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 830
2010		1 071 304	1 197 012	2 450	1 167	△ 125 708
2011		1 050 806	1 253 066	2 463	1 147	△ 202 260
2012		1 037 231	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 128
2013		1 029 816	1 268 436	2 185	1 026	△ 238 620
2014		1 003 539	1 273 004	2 080	952	△ 269 465
2015	* 29	1 005 677	1 290 444	1 916	902	△ 284 767
2016		976 978	1 307 748	1 928	874	△ 330 770
2017		946 060	1 340 433	1 761	831	△ 394 373

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

年 次		死 産 数			2) 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	(参考) 3) 周産期死亡数
		総 数	自然死産	人工死産				
1899	明治 32 年	135 727	…	…	…	297 372	66 545	…
1900	33	137 987	…	…	…	346 528	63 828	…
1901	34	155 489	…	…	…	378 457	63 442	…
1902	35	157 708	…	…	…	394 165	64 139	…
1903	36	153 920	…	…	…	370 961	65 392	…
1904	37	147 058	…	…	…	398 930	63 913	…
1905	38	142 092	…	…	…	350 898	60 061	…
1906	39	149 731	…	…	…	352 857	65 398	…
1907	40	158 814	…	…	…	432 949	61 058	…
1908	41	162 676	…	…	…	461 254	60 226	…
1909	42	161 576	…	…	…	437 882	58 936	…
1910	43	157 392	…	…	…	441 222	59 432	…
1911	44	155 319	…	…	…	433 117	58 067	…
1912	大正 元 年	147 545	…	…	…	430 422	59 143	…
1913	2	147 769	…	…	…	431 287	59 536	…
1914	3	145 692	…	…	…	452 932	59 992	…
1915	4	141 301	…	…	…	445 210	59 943	…
1916	5	139 998	…	…	…	433 680	60 254	…
1917	6	140 328	…	…	…	447 970	55 812	…
1918	7	142 507	…	…	…	500 580	56 474	…
1919	8	132 939	…	…	…	480 136	56 812	…
1920	9	144 038	…	…	…	546 207	55 511	…
1921	10	138 301	…	…	…	519 217	53 402	…
1922	11	132 244	…	…	…	515 916	53 053	…
1923	12	133 863	…	…	…	512 689	51 212	…
1924	13	125 839	…	…	…	513 130	51 770	…
1925	14	124 403	…	…	…	521 438	51 687	…
1926	昭和 元 年	124 038	…	…	…	502 847	50 119	…
1927	2	116 922	…	…	…	487 850	50 626	…
1928	3	120 191	…	…	…	499 555	49 119	…
1929	4	116 971	…	…	…	497 410	51 222	…
1930	5	117 730	…	…	…	506 674	51 259	…
1931	6	116 509	…	…	…	496 574	50 609	…
1932	7	119 579	…	…	…	515 270	51 437	…
1933	8	114 138	…	…	…	486 058	49 282	…
1934	9	113 043	…	…	…	512 654	48 610	…
1935	10	115 593	…	…	…	556 730	48 528	…
1936	11	111 056	…	…	…	549 116	46 167	…
1937	12	111 485	…	…	…	674 500	46 500	…
1938	13	99 528	…	…	…	538 831	44 656	…
1939	14	98 349	…	…	…	554 321	45 970	…
1940	15	102 034	…	…	…	666 575	48 556	…
1941	16	103 400	…	…	…	791 625	49 424	…
1942	17	95 448	…	…	…	679 044	46 268	…
1943	18	92 889	…	…	…	743 842	49 705	…
1947	22	123 837	…	…	…	934 170	79 551	…
1948	23	1) 143 963	* 104 325	* 31 055	…	953 999	79 032	…
1949	24	1) 192 677	* 114 161	* 75 585	…	842 170	82 575	…
1950	25	216 974	106 594	110 380	…	715 081	83 689	108 843
1951	26	217 231	101 237	115 994	…	671 905	82 331	99 865
1952	27	203 824	94 508	109 316	…	676 995	79 021	91 527
1953	28	193 274	89 751	103 523	…	682 077	75 255	85 932
1954	29	187 119	87 201	99 918	…	697 809	76 759	79 776

注： *印は概数である。

1) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。

2) 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

3) 妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

(単位：人、胎、組)

年 次		死 産 数			2) 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	(参考) 3) 周産期死亡数
		総 数	自然死産	人工死産				
1955	昭和 30 年	183 265	85 159	98 106	…	714 861	75 267	75 918
1956	31	179 007	86 558	92 449	…	715 934	72 040	75 706
1957	32	176 353	86 895	89 458	…	773 362	71 651	70 502
1958	33	185 148	92 282	92 866	…	826 902	74 004	72 625
1959	34	181 893	92 688	89 205	…	847 135	72 455	69 912
1960	35	179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成 元 年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	27 005	12 214	14 791	4 519	707 734	253 353	3 096
2010	22	26 560	12 245	14 315	4 515	700 214	251 378	3 065
2011	23	25 751	11 940	13 811	4 315	661 895	235 719	2 961
2012	24	24 800	11 448	13 352	4 133	668 869	235 406	2 759
2013	25	24 102	10 938	13 164	3 862	660 613	231 383	2 649
2014	26	23 524	10 905	12 619	3 750	643 749	222 107	2 501
2015	27	22 617	10 862	11 755	3 728	635 156	226 215	2 495
2016	28	20 934	10 067	10 867	3 516	620 531	216 798	2 375
2017	* 29	20 349	9 727	10 622	3 304	606 863	212 262	2 238

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移 (2-1)

年 次		出 生 率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ¹⁾	自然死産率	人工死産率
		(人 口 千 対)		(出 生 千 対)		(人口千対)		(出 産 千 対)	
1899	明治 32 年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1	…	…
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5	…	…
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8	…	…
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5	…	…
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6	…	…
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6	…	…
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1	…	…
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0	…	…
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6	…	…
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1	…	…
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1	…	…
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2	…	…
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6	…	…
1912	大正 元 年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3	…	…
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6	…	…
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6	…	…
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8	…	…
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0	…	…
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9	…	…
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7	…	…
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5	…	…
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4	…	…
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0	…	…
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9	…	…
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5	…	…
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2	…	…
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3	…	…
1926	昭和 元 年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7	…	…
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7	…	…
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3	…	…
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3	…	…
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4	…	…
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5	…	…
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9	…	…
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1	…	…
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4	…	…
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1	…	…
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2	…	…
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6	…	…
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1	…	…
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2	…	…
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0	…	…
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4	…	…
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0	…	…
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6	…	…
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…	…
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1

注： *印は概数である。

1) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年 次		出 生 率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ¹⁾	自然死産率	人工死産率
		(人 口 千 対)		(出 生 千 対)		(人口千対)		(出 産 千 対)	
1955	昭和 30 年	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成 元 年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
2017	* 29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移 (2-2)

年 次		2)		離婚率	合計特殊 出生率	3)		(参考) 4)
		周産期死亡率 (出産千対)	婚姻率 (人 口 千 対)			年齢調整死亡率 (人 口 千 対)		周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1899	明治 32 年	…	6.9	1.53	…	…	…	…
1900	33	…	7.9	1.46	…	…	…	…
1901	34	…	8.5	1.43	…	…	…	…
1902	35	…	8.8	1.43	…	…	…	…
1903	36	…	8.1	1.44	…	…	…	…
1904	37	…	8.6	1.39	…	…	…	…
1905	38	…	7.5	1.29	…	…	…	…
1906	39	…	7.5	1.39	…	…	…	…
1907	40	…	9.1	1.29	…	…	…	…
1908	41	…	9.6	1.26	…	…	…	…
1909	42	…	9.0	1.21	…	…	…	…
1910	43	…	9.0	1.21	…	…	…	…
1911	44	…	8.7	1.16	…	…	…	…
1912	大正 元 年	…	8.5	1.17	…	…	…	…
1913	2	…	8.4	1.16	…	…	…	…
1914	3	…	8.7	1.15	…	…	…	…
1915	4	…	8.4	1.14	…	…	…	…
1916	5	…	8.1	1.13	…	…	…	…
1917	6	…	8.3	1.03	…	…	…	…
1918	7	…	9.1	1.03	…	…	…	…
1919	8	…	8.7	1.03	…	…	…	…
1920	9	…	9.8	0.99	…	…	…	…
1921	10	…	9.2	0.94	…	…	…	…
1922	11	…	9.0	0.92	…	…	…	…
1923	12	…	8.8	0.88	…	…	…	…
1924	13	…	8.7	0.88	…	…	…	…
1925	14	…	8.7	0.87	…	…	…	…
1926	昭和 元 年	…	8.3	0.83	…	…	…	…
1927	2	…	7.9	0.82	…	…	…	…
1928	3	…	8.0	0.78	…	…	…	…
1929	4	…	7.8	0.81	…	…	…	…
1930	5	…	7.9	0.80	…	…	…	…
1931	6	…	7.6	0.77	…	…	…	…
1932	7	…	7.8	0.77	…	…	…	…
1933	8	…	7.2	0.73	…	…	…	…
1934	9	…	7.5	0.71	…	…	…	…
1935	10	…	8.0	0.70	…	…	…	…
1936	11	…	7.8	0.66	…	…	…	…
1937	12	…	9.5	0.66	…	…	…	…
1938	13	…	7.6	0.63	…	…	…	…
1939	14	…	7.8	0.64	…	…	…	…
1940	15	…	9.3	0.68	…	…	…	…
1941	16	…	11.0	0.69	…	…	…	…
1942	17	…	9.4	0.64	…	…	…	…
1943	18	…	10.2	0.68	…	…	…	…
1947	22	…	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	…
1948	23	…	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	…
1949	24	…	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	…
1950	25	…	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6
1951	26	…	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7
1952	27	…	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6
1953	28	…	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0
1954	29	…	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1

注： *印は概数である。

2) 妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。

3) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。

4) 妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

年 次		2) 周産期死亡率 (出産千対)	婚姻率 (人 口 千 対)	離婚率	合計特殊 出生率	3) 年齢調整死亡率 (人 口 千 対)		4) (参考) 周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1955	昭和 30 年	…	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9
1956	31	…	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5
1957	32	…	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0
1958	33	…	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9
1959	34	…	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0
1960	35	…	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4
1961	36	…	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9
1962	37	…	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7
1963	38	…	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2
1964	39	…	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1
1965	40	…	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1
1966	41	…	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3
1967	42	…	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3
1968	43	…	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5
1969	44	…	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0
1970	45	…	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7
1971	46	…	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4
1972	47	…	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0
1973	48	…	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0
1974	49	…	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9
1975	50	…	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0
1976	51	…	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8
1977	52	…	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1
1978	53	…	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5
1989	平成 元 年	12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0
2008	20	4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9
2009	21	4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9
2010	22	4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9
2011	23	4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8
2012	24	4.0	5.3	1.87	1.41	5.2	2.7	2.7
2013	25	3.7	5.3	1.84	1.43	5.1	2.7	2.6
2014	26	3.7	5.1	1.77	1.42	5.0	2.6	2.5
2015	27	3.7	5.1	1.81	1.45	4.9	2.5	2.5
2016	28	3.6	5.0	1.73	1.44	4.8	2.5	2.4
2017	* 29	3.5	4.9	1.70	1.43	…	…	2.4

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	*29
総数 ¹⁾	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 003 539	1 005 677	976 978	946 060
19歳以下	17 877	16 112	16 573	13 011	11 929	11 095	9 898
20～24	247 341	193 514	128 135	86 590	84 461	82 169	79 265
25～29	682 885	492 714	339 328	267 847	262 256	250 639	240 933
30～34	381 466	371 773	404 700	359 323	364 870	354 911	345 417
35～39	93 501	100 053	153 440	225 889	228 293	223 287	216 937
40～44	8 224	12 472	19 750	49 606	52 558	53 474	52 099
45歳以上	245	414	598	1 272	1 308	1 401	1 511

注：*印は概数である。

1)総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	*29
総数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 003 539	1 005 677	976 978	946 060
第1子	602 005	567 530	512 412	474 196	478 082	459 751	439 257
第2子	562 920	428 394	399 307	364 763	363 225	355 784	348 832
第3子以上	266 652	191 140	150 811	164 580	164 370	161 443	157 971

注：*印は概数である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

総 数（3-1）

年 齢	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	* 29
総 数 ¹⁾	625.5	741.9	858.8	1 014.9	1 029.7	1 046.0	1 075.4
0～4歳	145.3	118.3	73.9	55.9	54.5	53.5	50.7
5～9	21.1	19.0	11.1	8.7	8.6	7.5	6.8
10～14	16.5	15.9	9.8	8.8	8.4	8.0	8.1
15～19	47.2	39.6	27.6	20.3	20.4	19.6	19.7
20～24	57.1	52.1	46.9	38.7	35.7	35.3	34.2
25～29	60.9	53.4	51.5	44.5	41.6	40.4	37.9
30～34	74.5	64.4	62.0	53.5	49.4	47.7	47.3
35～39	104.2	88.7	86.9	69.1	65.6	65.5	61.8
40～44	175.6	143.7	128.5	104.4	100.9	97.0	95.0
45～49	277.1	228.9	205.9	161.9	157.1	152.5	150.7
50～54	455.6	371.5	331.3	258.1	249.3	250.3	237.3
55～59	654.3	565.3	484.9	399.9	382.1	379.7	366.8
60～64	948.7	917.4	730.1	642.5	615.1	595.7	580.3
65～69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	935.5	909.2	914.6	936.7
70～74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 455.3	1 474.8	1 462.5	1 415.2
75～79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 510.9	2 424.6	2 354.0	2 321.4
80～84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 552.9	4 438.4	4 332.0	4 285.9
85～89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	8 177.0	8 138.1	7 974.5	7 971.8
90～94 ²⁾	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 295.0	14 502.5	14 195.2	14 147.9
95～99	…	…	23 894.8	23 965.0	25 148.0	25 113.9	25 765.6
100歳以上	…	…	37 771.1	39 018.3	40 201.1	40 656.9	41 498.5

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年 齢	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	* 29
総 数 ¹⁾	690.6	822.9	949.4	1 081.8	1 092.6	1 108.5	1 138.4
0～4歳	158.8	129.0	80.6	58.3	58.3	53.9	52.4
5～9	26.6	22.6	13.5	10.3	9.4	8.5	7.9
10～14	19.9	18.8	11.8	11.0	9.4	9.1	10.0
15～19	69.8	55.4	36.4	27.7	27.2	26.7	26.7
20～24	81.4	73.1	62.4	54.1	50.3	48.6	48.3
25～29	80.7	73.3	70.1	59.4	55.6	54.8	50.5
30～34	93.3	81.7	80.5	69.5	63.7	62.2	61.5
35～39	131.9	113.5	113.1	85.8	82.4	81.4	78.7
40～44	227.7	183.8	169.3	131.7	126.2	120.2	116.7
45～49	371.7	295.2	275.6	204.5	198.3	192.1	189.6
50～54	624.6	498.6	448.1	335.6	322.4	319.6	304.9
55～59	906.7	784.7	675.9	538.0	519.0	512.0	493.5
60～64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	903.6	864.3	838.6	814.5
65～69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 345.2	1 307.1	1 315.6	1 346.0
70～74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 104.0	2 131.4	2 111.2	2 056.4
75～79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 591.8	3 454.8	3 354.6	3 322.6
80～84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 481.9	6 307.1	6 124.0	6 041.0
85～89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 388.1	11 340.4	11 144.9	11 086.0
90～94 ²⁾	25 429.3	26 734.7	20 217.3	18 861.4	19 239.9	18 771.1	18 836.5
95～99	…	…	30 937.2	30 679.0	31 376.4	31 750.7	32 637.1
100歳以上	…	…	46 157.9	42 375.0	44 767.4	44 611.1	45 411.1

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年 齢	昭和60年	平成7年	17	26	27	28	* 29
総 数 ¹⁾	562.7	664.0	772.3	951.5	970.1	986.7	1 015.6
0～4歳	131.2	107.2	66.9	53.4	50.5	53.0	49.0
5～9	15.3	15.2	8.6	7.2	7.7	6.3	5.6
10～14	13.1	12.9	7.8	6.6	7.5	7.0	6.1
15～19	23.7	22.9	18.4	12.6	13.2	12.1	12.2
20～24	31.8	30.2	30.5	22.5	20.4	21.3	19.3
25～29	40.7	32.8	32.2	28.9	26.9	25.5	24.8
30～34	55.6	46.6	43.1	37.0	34.7	32.6	32.6
35～39	76.0	63.5	60.2	51.7	48.1	49.1	44.4
40～44	124.1	103.2	86.9	76.2	74.6	73.0	72.6
45～49	184.6	162.1	135.8	118.5	114.8	111.8	110.8
50～54	289.7	246.8	214.9	179.9	175.2	180.0	168.6
55～59	414.9	353.7	297.4	263.5	246.0	247.8	240.3
60～64	663.0	548.9	430.7	390.6	373.2	359.6	352.1
65～69	1 106.4	864.2	659.0	554.0	536.1	538.8	553.2
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	890.2	902.9	896.4	850.4
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 655.3	1 603.9	1 550.6	1 513.5
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 272.5	3 187.4	3 114.3	3 078.8
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 546.8	6 500.8	6 326.7	6 327.5
90～94 ²⁾	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 874.9	12 949.0	12 624.0	12 470.9
95～99	…	…	22 176.4	22 524.6	23 818.2	23 627.2	24 325.4
100歳以上	…	…	36 310.6	39 256.9	39 486.0	39 319.3	40 198.3

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-1）

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		(参考) 分類変更 の影響 新旧比
		*平成29年	平成28年	*平成29年	平成28年	
	総 数	1 340 433	1 307 748	1 075.4	1 046.0	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	24 665	25 099	19.8	20.1	102.0
01100	腸管感染症	2 351	2 551	1.9	2.0	101.4
01200	結 核	2 303	1 892	1.8	1.5	125.2
01201	呼吸器結核	2 000	1 662	1.6	1.3	126.2
01202	その他の結核	303	230	0.2	0.2	116.7
01300	敗 血 症	10 207	11 510	8.2	9.2	88.7
01400	ウイルス性肝炎	3 734	3 848	3.0	3.1	106.1
01401	B型ウイルス性肝炎	414	407	0.3	0.3	100.0
01402	C型ウイルス性肝炎	3 099	3 256	2.5	2.6	106.4
01403	その他のウイルス性肝炎	221	185	0.2	0.1	113.3
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	37	66	0.0	0.1	100.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 033	5 232	4.8	4.2	120.9
02000	新 生 物<腫瘍>	386 178	384 460	309.8	307.5	100.5
02100	悪性新生物<腫瘍>	373 178	372 986	299.4	298.3	100.1
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	7 450	7 675	6.0	6.1	94.7
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	11 567	11 483	9.3	9.2	101.0
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	45 210	45 531	36.3	36.4	99.9
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	35 327	34 521	28.3	27.6	100.1
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	15 319	15 578	12.3	12.5	100.3
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	27 103	28 528	21.7	22.8	100.6
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	18 172	17 965	14.6	14.4	100.2
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	34 196	33 475	27.4	26.8	100.3
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	877	944	0.7	0.8	96.1
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	74 095	73 838	59.4	59.1	101.7
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 588	1 553	1.3	1.2	98.6
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	14 384	14 132	11.5	11.3	99.5
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	6 605	6 345	10.3	9.9	100.4
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> ¹⁾	4 745	4 758	7.4	7.4	100.0
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> ²⁾	12 014	11 803	19.8	19.4	99.3
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	8 777	8 432	7.0	6.7	102.8
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	2 689	2 650	2.2	2.1	99.7
02118	悪性リンパ腫	12 532	12 325	10.1	9.9	99.7

注：*印は概数である。死因分類は、平成29年は「ICD-10（2013年版）」、平成28年は「ICD-10（2003年版）」によるものである。

1) 女性人口10万に対する率である。

2) 男性人口10万に対する率である。

3) 分類変更の新旧比は、死因分類の変更に伴う影響をみるための参考値である。平成28年死亡から抽出した約18万件の死亡について新旧両分類で死因選択を行い、集計値を比較した。旧分類を100としたときの値である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		(参考) 分類変更 の影響 新旧比
		*平成29年	平成28年	*平成29年	平成28年	
02119	白 血 病	8 564	8 801	6.9	7.0	100.4
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	4 491	4 443	3.6	3.6	102.6
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	27 473	28 206	22.0	22.6	96.0
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 000	11 474	10.4	9.2	112.9
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 706	2 471	2.2	2.0	111.0
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	10 294	9 003	8.3	7.2	113.4
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 346	4 541	3.5	3.6	96.4
03100	貧 血	2 124	2 117	1.7	1.7	101.6
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 222	2 424	1.8	1.9	91.3
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	22 352	21 331	17.9	17.1	104.2
04100	糖 尿 病	13 959	13 480	11.2	10.8	104.8
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	8 393	7 851	6.7	6.3	103.2
05000	精神及び行動の障害	21 501	14 181	17.2	11.3	140.1
05100	血管性及び詳細不明の認知症	19 559	11 894	15.7	9.5	150.9
05200	その他の精神及び行動の障害	1 942	2 287	1.6	1.8	81.7
06000	神経系の疾患	45 032	33 357	36.1	26.7	125.3
06100	髄 膜 炎	310	288	0.2	0.2	104.7
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 540	2 664	2.0	2.1	97.8
06300	パーキンソン病	10 126	7 543	8.1	6.0	130.1
06400	アルツハイマー病	17 254	11 969	13.8	9.6	129.6
06500	その他の神経系の疾患	14 802	10 893	11.9	8.7	124.4
07000	眼及び付属器の疾患	7	7	0.0	0.0	100.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	20	15	0.0	0.0	100.0
09000	循環器系の疾患	350 208	339 847	281.0	271.8	100.9
09100	高血圧性疾患	9 560	6 841	7.7	5.5	132.9
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 664	3 097	4.5	2.5	179.3
09102	その他の高血圧性疾患	3 896	3 744	3.1	3.0	94.5
09200	心疾患（高血圧性を除く）	204 203	198 006	163.8	158.4	99.6
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 295	2 266	1.8	1.8	92.4
09202	急性心筋梗塞	35 142	35 926	28.2	28.7	99.9
09203	その他の虚血性心疾患	34 723	34 534	27.9	27.6	99.7
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	11 884	11 044	9.5	8.8	100.6
09205	心 筋 症	4 012	3 800	3.2	3.0	100.7
09206	不整脈及び伝導障害	30 141	31 045	24.2	24.8	88.7
09207	心 不 全	80 210	73 545	64.3	58.8	104.7
09208	その他の心疾患	5 796	5 846	4.6	4.7	91.0

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-2）

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		(参考) 分類変更 の影響 新旧比
		*平成29年	平成28年	*平成29年	平成28年	
09300	脳血管疾患	109 844	109 320	88.1	87.4	101.8
09301	くも膜下出血	12 290	12 318	9.9	9.9	100.6
09302	脳内出血	32 631	31 975	26.2	25.6	101.5
09303	脳 梗 塞	62 146	62 277	49.9	49.8	102.0
09304	その他の脳血管疾患	2 777	2 750	2.2	2.2	106.0
09400	大動脈瘤及び解離	19 103	18 145	15.3	14.5	100.2
09500	その他の循環器系疾患	7 498	7 535	6.0	6.0	93.5
10000	呼吸器系の疾患	189 504	208 603	152.0	166.9	88.4
10100	インフルエンザ	2 566	1 463	2.1	1.2	104.6
10200	肺 炎	96 807	119 300	77.7	95.4	81.0
10300	急性気管支炎	417	451	0.3	0.4	104.1
10400	慢性閉塞性肺疾患	18 499	15 686	14.8	12.5	120.6
10500	喘 息	1 791	1 454	1.4	1.2	123.6
10600	その他の呼吸器系の疾患	69 424	70 249	55.7	56.2	93.0
10601	誤嚥性肺炎 ²⁾	35 740	38 650	28.7	30.9	83.6
10602	間質性肺疾患 ³⁾	18 540	17 710	14.9	14.2	102.0
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く) ⁴⁾	15 144	13 889	12.1	11.1	107.3
11000	消化器系の疾患	51 163	48 737	41.0	39.0	102.6
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 499	2 657	2.0	2.1	99.7
11200	ヘルニア及び腸閉塞	7 082	6 971	5.7	5.6	100.3
11300	肝 疾 患	16 993	15 773	13.6	12.6	106.5
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 277	7 702	6.6	6.2	109.4
11302	その他の肝疾患	8 716	8 071	7.0	6.5	103.6
11400	その他の消化器系の疾患	24 589	23 336	19.7	18.7	100.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	2 435	1 652	2.0	1.3	142.0
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	8 292	6 445	6.7	5.2	125.2
14000	腎尿路生殖器系の疾患	37 989	38 597	30.5	30.9	94.7
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 608	5 031	3.7	4.0	90.0
14200	腎 不 全	25 135	24 612	20.2	19.7	98.2
14201	急性腎不全	2 620	3 399	2.1	2.7	78.6
14202	慢性腎臓病	18 007	15 988	14.4	12.8	106.7
14203	詳細不明の腎不全	4 508	5 225	3.6	4.2	85.1
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	8 246	8 954	6.6	7.2	87.8

注：1) 女性人口10万に対する率である。

2) 平成28年の死亡数（人）は、死因基本分類コードJ69固形物及び液状物による肺臓炎の数値である。

3) 平成28年の死亡数（人）は、死因基本分類コードJ84その他の間質性肺疾患の数値である。

4) 平成28年の死亡数（人）は、死因簡単分類コード10600から、死因簡単分類コード10601及び10602を除いた数値である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		(参考) 分類変更 の影響 新旧比
		*平成29年	平成28年	*平成29年	平成28年	
15000	妊娠，分娩及び産じょく ¹⁾	32	36	0.1	0.1	100.0
16000	周産期に発生した病態	481	526	0.4	0.4	98.9
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	59	43	0.0	0.0	100.0
16200	出産外傷	5	3	0.0	0.0	100.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	245	288	0.2	0.2	98.1
16400	周産期に特異的な感染症	45	43	0.0	0.0	100.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	64	68	0.1	0.1	100.0
16600	その他の周産期に発生した病態	63	81	0.1	0.1	100.0
17000	先天奇形，変形及び染色体異常	2 115	2 020	1.7	1.6	107.8
17100	神経系の先天奇形	97	85	0.1	0.1	106.3
17200	循環器系の先天奇形	881	911	0.7	0.7	93.9
17201	心臓の先天奇形	590	590	0.5	0.5	94.9
17202	その他の循環器系の先天奇形	291	321	0.2	0.3	92.0
17300	消化器系の先天奇形	104	101	0.1	0.1	94.7
17400	その他の先天奇形及び変形	564	585	0.5	0.5	100.0
17500	染色体異常，他に分類されないもの	469	338	0.4	0.3	168.0
18000	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されないもの	125 621	112 446	100.8	89.9	99.7
18100	老 衰	101 787	92 806	81.7	74.2	98.0
18200	乳幼児突然死症候群	78	109	0.1	0.1	87.5
18300	その他の症状，徴候及び異常臨床所見 ・異常検査所見で他に分類されないもの	23 756	19 531	19.1	15.6	108.1
20000	傷病及び死亡の外因	68 492	65 848	54.9	52.7	104.0
20100	不慮の事故	40 395	38 306	32.4	30.6	103.9
20101	交通事故	4 927	5 278	4.0	4.2	100.1
20102	転倒・転落・墜落	9 150	8 030	7.3	6.4	117.1
20103	不慮の溺死及び溺水	8 194	7 705	6.6	6.2	100.1
20104	不慮の窒息	9 095	9 485	7.3	7.6	99.9
20105	煙，火及び火炎への曝露	1 008	891	0.8	0.7	102.5
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	529	565	0.4	0.5	104.4
20107	その他の不慮の事故	7 492	6 352	6.0	5.1	101.7
20200	自 殺	20 431	21 017	16.4	16.8	100.0
20300	他 殺	284	290	0.2	0.2	100.0
20400	その他の外因	7 382	6 235	5.9	5.0	119.2
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群〔SARS〕	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	-	...	-	...	...

第7表 死因順位¹⁾（1～5位）別死亡数・死亡率（人口10万対），性・

総 数 (3-1)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物<腫瘍>	373 178	299.4	心 疾 患	204 203	163.8	脳 血 管 疾 患	109 844	88.1
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	637	67.3	呼 吸 障 害 等	235	24.8	不 慮 の 事 故	81	8.6
1～4	先 天 奇 形 等	177	4.6	不 慮 の 事 故	69	1.8	悪性新生物<腫瘍>	60	1.5
5～9	悪性新生物<腫瘍>	75	1.4	不 慮 の 事 故	61	1.2	先 天 奇 形 等	51	1.0
10～14	悪性新生物<腫瘍>	100	1.9	自 殺	99	1.8	不 慮 の 事 故	50	0.9
15～19	自 殺	458	7.8	不 慮 の 事 故	234	4.0	悪性新生物<腫瘍>	125	2.1
20～24	自 殺	1 057	17.9	不 慮 の 事 故	332	5.6	悪性新生物<腫瘍>	174	2.9
25～29	自 殺	1 048	17.5	不 慮 の 事 故	285	4.8	悪性新生物<腫瘍>	269	4.5
30～34	自 殺	1 278	18.6	悪性新生物<腫瘍>	616	9.0	不 慮 の 事 故	262	3.8
35～39	自 殺	1 372	17.9	悪性新生物<腫瘍>	1 145	14.9	心 疾 患	427	5.6
40～44	悪性新生物<腫瘍>	2 649	28.5	自 殺	1 622	17.5	心 疾 患	992	10.7
45～49	悪性新生物<腫瘍>	4 765	51.2	自 殺	1 866	20.1	心 疾 患	1 765	19.0
50～54	悪性新生物<腫瘍>	7 262	90.4	心 疾 患	2 393	29.8	自 殺	1 829	22.8
55～59	悪性新生物<腫瘍>	12 205	162.7	心 疾 患	3 372	44.9	脳 血 管 疾 患	2 017	26.9
60～64	悪性新生物<腫瘍>	21 233	274.4	心 疾 患	5 421	70.1	脳 血 管 疾 患	3 142	40.6
65～69	悪性新生物<腫瘍>	44 415	450.1	心 疾 患	11 043	111.9	脳 血 管 疾 患	6 244	63.3
70～74	悪性新生物<腫瘍>	49 324	639.6	心 疾 患	13 240	171.7	脳 血 管 疾 患	7 586	98.4
75～79	悪性新生物<腫瘍>	58 993	879.0	心 疾 患	20 797	309.9	脳 血 管 疾 患	12 400	184.8
80～84	悪性新生物<腫瘍>	67 720	1 283.3	心 疾 患	33 381	632.6	脳 血 管 疾 患	19 759	374.4
85～89	悪性新生物<腫瘍>	58 865	1 737.5	心 疾 患	45 258	1 335.9	肺 炎	25 277	746.1
90～94	心 疾 患	41 079	2 601.6	老 衰	33 445	2 118.1	悪性新生物<腫瘍>	32 647	2 067.6
95～99	老 衰	25 013	6 191.3	心 疾 患	19 594	4 850.0	肺 炎	10 893	2 696.3
100歳以上	老 衰	10 736	16 023.9	心 疾 患	4 786	7 143.3	肺 炎	2 624	3 916.4

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称した。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）別

平成29年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
老 衰	101 787	81.7	肺 炎	96 807	77.7	総 数 ²⁾
乳 幼 児 突 然 死 候 群	70	7.4	出 血 性 障 害 等	64	6.8	0 歳 ³⁾
心 疾 患	33	0.8	肺 炎	21	0.5	1～4
心 疾 患	15	0.3	そ の 他 の 新 生 物 < 腫 瘍 >	12	0.2	5～9
先 天 奇 形 等	36	0.7	心 疾 患	20	0.4	10～14
心 疾 患	62	1.1	先 天 奇 形 等	24	0.4	15～19
心 疾 患	91	1.5	先 天 奇 形 等	22	0.4	20～24
心 疾 患	132	2.2	脳 血 管 疾 患	51	0.9	25～29
心 疾 患	237	3.4	脳 血 管 疾 患	127	1.8	30～34
不 慮 の 事 故	347	4.5	脳 血 管 疾 患	277	3.6	35～39
脳 血 管 疾 患	792	8.5	不 慮 の 事 故	568	6.1	40～44
脳 血 管 疾 患	1 301	14.0	不 慮 の 事 故	714	7.7	45～49
脳 血 管 疾 患	1 671	20.8	肝 疾 患	945	11.8	50～54
自 殺	1 637	21.8	肝 疾 患	1 230	16.4	55～59
不 慮 の 事 故	1 544	20.0	肝 疾 患	1 512	19.5	60～64
不 慮 の 事 故	2 751	27.9	肺 炎	2 602	26.4	65～69
肺 炎	4 357	56.5	不 慮 の 事 故	3 384	43.9	70～74
肺 炎	8 804	131.2	不 慮 の 事 故	4 920	73.3	75～79
肺 炎	17 045	323.0	老 衰	8 391	159.0	80～84
脳 血 管 疾 患	24 243	715.6	老 衰	21 227	626.6	85～89
肺 炎	23 184	1 468.3	脳 血 管 疾 患	19 782	1 252.8	90～94
悪性新生物<腫瘍>	9 246	2 288.6	脳 血 管 疾 患	8 588	2 125.7	95～99
脳 血 管 疾 患	1 802	2 689.6	悪性新生物<腫瘍>	1 256	1 874.6	100歳以上

第7表 死因順位¹⁾ (1～5位) 別死亡数・死亡率 (人口10万対) , 性・

男 (3-2)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物<腫瘍>	220 301	363.1	心 疾 患	96 151	158.5	脳 血 管 疾 患	53 151	87.6
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	308	63.6	呼 吸 障 害 等	131	27.0	乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	45	9.3
1～4	先 天 奇 形 等	82	4.1	不 慮 の 事 故	39	2.0	悪性新生物<腫瘍>	32	1.6
5～9	不 慮 の 事 故	44	1.7	悪性新生物<腫瘍>	41	1.5	先 天 奇 形 等	27	1.0
10～14	〔悪性新生物<腫瘍> 自 殺〕	58	2.1				不 慮 の 事 故	34	1.2
15～19	自 殺	336	11.1	不 慮 の 事 故	189	6.2	悪性新生物<腫瘍>	70	2.3
20～24	自 殺	774	25.5	不 慮 の 事 故	272	9.0	悪性新生物<腫瘍>	113	3.7
25～29	自 殺	754	24.6	不 慮 の 事 故	223	7.3	悪性新生物<腫瘍>	135	4.4
30～34	自 殺	943	26.9	悪性新生物<腫瘍>	257	7.3	不 慮 の 事 故	203	5.8
35～39	自 殺	1 038	26.6	悪性新生物<腫瘍>	469	12.0	心 疾 患	331	8.5
40～44	自 殺	1 198	25.4	悪性新生物<腫瘍>	1 082	22.9	心 疾 患	771	16.3
45～49	悪性新生物<腫瘍>	2 093	44.4	心 疾 患	1 418	30.1	自 殺	1 374	29.1
50～54	悪性新生物<腫瘍>	3 609	89.2	心 疾 患	1 932	47.7	自 殺	1 316	32.5
55～59	悪性新生物<腫瘍>	6 870	183.3	心 疾 患	2 742	73.1	脳 血 管 疾 患	1 444	38.5
60～64	悪性新生物<腫瘍>	13 522	354.2	心 疾 患	4 294	112.5	脳 血 管 疾 患	2 211	57.9
65～69	悪性新生物<腫瘍>	29 505	618.2	心 疾 患	8 313	174.2	脳 血 管 疾 患	4 384	91.8
70～74	悪性新生物<腫瘍>	33 425	925.5	心 疾 患	9 126	252.7	脳 血 管 疾 患	5 127	142.0
75～79	悪性新生物<腫瘍>	38 729	1 292.1	心 疾 患	12 830	428.0	脳 血 管 疾 患	7 813	260.7
80～84	悪性新生物<腫瘍>	41 393	1 924.9	心 疾 患	17 504	814.0	肺 炎	11 194	520.6
85～89	悪性新生物<腫瘍>	31 872	2 722.6	心 疾 患	19 189	1 639.2	肺 炎	14 406	1 230.6
90～94	悪性新生物<腫瘍>	13 949	3 353.1	心 疾 患	12 652	3 041.3	肺 炎	10 361	2 490.6
95～99	老 衰	3 998	5 711.4	心 疾 患	3 875	5 535.7	肺 炎	3 330	4 757.1
100歳以上	老 衰	1 244	13 822.2	心 疾 患	704	7 822.2	肺 炎	582	6 466.7

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称した。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）別

平成29年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
肺 炎	53 110	87.5	老 衰	25 886	42.7	総 数 ²⁾
不慮の事故	40	8.3	出血性障害等	31	6.4	0歳 ³⁾
心 疾 患	17	0.9	肺 炎	13	0.7	1～4
〔その他の 新生物<腫瘍> 心 疾 患〕	9	0.3				5～9
先天奇形等	23	0.8	心 疾 患	14	0.5	10～14
心 疾 患	37	1.2	先天奇形等	15	0.5	15～19
心 疾 患	67	2.2	先天奇形等	16	0.5	20～24
心 疾 患	100	3.3	脳血管疾患	31	1.0	25～29
心 疾 患	184	5.3	脳血管疾患	85	2.4	30～34
不慮の事故	278	7.1	脳血管疾患	204	5.2	35～39
脳血管疾患	538	11.4	不慮の事故	429	9.1	40～44
脳血管疾患	903	19.1	不慮の事故	567	12.0	45～49
脳血管疾患	1 126	27.8	肝 疾 患	769	19.0	50～54
自 殺	1 199	32.0	肝 疾 患	1 007	26.9	55～59
肝 疾 患	1 206	31.6	不慮の事故	1 135	29.7	60～64
肺 炎	2 061	43.2	不慮の事故	1 968	41.2	65～69
肺 炎	3 355	92.9	不慮の事故	2 276	63.0	70～74
肺 炎	6 320	210.9	不慮の事故	2 949	98.4	75～79
脳血管疾患	10 762	500.5	誤嚥性肺炎	4 133	192.2	80～84
脳血管疾患	10 602	905.7	老 衰	7 177	613.1	85～89
老 衰	8 168	1 963.5	脳血管疾患	6 118	1 470.7	90～94
悪性新生物<腫瘍>	2 762	3 945.7	脳血管疾患	1 555	2 221.4	95～99
悪性新生物<腫瘍>	295	3 277.8	誤嚥性肺炎	237	2 633.3	100歳以上

第7表 死因順位¹⁾ (1～5位) 別死亡数・死亡率 (人口10万対) , 性・

女 (3-3)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物<腫瘍>	152 877	239.0	心 疾 患	108 052	168.9	老 衰	75 901	118.6
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	329	71.3	呼 吸 障 害 等	104	22.5	不 慮 の 事 故	41	8.9
1～4	先 天 奇 形 等	95	5.0	不 慮 の 事 故	30	1.6	悪性新生物<腫瘍>	28	1.5
5～9	悪性新生物<腫瘍>	34	1.3	先 天 奇 形 等	24	0.9	不 慮 の 事 故	17	0.7
10～14	悪性新生物<腫瘍>	42	1.6	自 殺	41	1.6	不 慮 の 事 故	16	0.6
15～19	自 殺	122	4.3	悪性新生物<腫瘍>	55	1.9	不 慮 の 事 故	45	1.6
20～24	自 殺	283	9.8	悪性新生物<腫瘍>	61	2.1	不 慮 の 事 故	60	2.1
25～29	自 殺	294	10.0	悪性新生物<腫瘍>	134	4.6	不 慮 の 事 故	62	2.1
30～34	悪性新生物<腫瘍>	359	10.6	自 殺	335	9.9	不 慮 の 事 故	59	1.7
35～39	悪性新生物<腫瘍>	676	17.9	自 殺	334	8.8	心 疾 患	96	2.5
40～44	悪性新生物<腫瘍>	1 567	34.3	自 殺	424	9.3	脳 血 管 疾 患	254	5.6
45～49	悪性新生物<腫瘍>	2 672	58.3	自 殺	492	10.7	脳 血 管 疾 患	398	8.7
50～54	悪性新生物<腫瘍>	3 653	91.7	脳 血 管 疾 患	545	13.7	自 殺	513	12.9
55～59	悪性新生物<腫瘍>	5 335	142.1	心 疾 患	630	16.8	脳 血 管 疾 患	573	15.3
60～64	悪性新生物<腫瘍>	7 711	196.7	心 疾 患	1 127	28.8	脳 血 管 疾 患	931	23.8
65～69	悪性新生物<腫瘍>	14 910	292.6	心 疾 患	2 730	53.6	脳 血 管 疾 患	1 860	36.5
70～74	悪性新生物<腫瘍>	15 899	387.7	心 疾 患	4 114	100.3	脳 血 管 疾 患	2 459	60.0
75～79	悪性新生物<腫瘍>	20 264	545.6	心 疾 患	7 967	214.5	脳 血 管 疾 患	4 587	123.5
80～84	悪性新生物<腫瘍>	26 327	842.0	心 疾 患	15 877	507.8	脳 血 管 疾 患	8 997	287.7
85～89	悪性新生物<腫瘍>	26 993	1 217.4	心 疾 患	26 069	1 175.7	老 衰	14 050	633.7
90～94	心 疾 患	28 427	2 444.3	老 衰	25 277	2 173.4	悪性新生物<腫瘍>	18 698	1 607.7
95～99	老 衰	21 015	6 291.9	心 疾 患	15 719	4 706.3	肺 炎	7 563	2 264.4
100歳以上	老 衰	9 492	16 088.1	心 疾 患	4 082	6 918.6	肺 炎	2 042	3 461.0

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称した。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）別

平成29年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳 血 管 疾 患	56 693	88.6	肺 炎	43 697	68.3	総 数 ²⁾
出 血 性 障 害 等	33	7.1	妊 娠 期 間 等 に 関 連 す る 障 害	29	6.3	0 歳 ³⁾
心 疾 患	16	0.8	〔 腸管感染症 その他の 新生物<腫瘍> 〕	9	0.5	1～4
心 疾 患	6	0.2	〔 その他の 新生物<腫瘍> 脳血管疾患 肺 炎 間質性肺疾患 〕	3	0.1	5～9
先 天 奇 形 等	13	0.5	心 疾 患	6	0.2	10～14
心 疾 患	25	0.9	先 天 奇 形 等	9	0.3	15～19
心 疾 患	24	0.8	脳 血 管 疾 患	8	0.3	20～24
心 疾 患	32	1.1	脳 血 管 疾 患	20	0.7	25～29
心 疾 患	53	1.6	脳 血 管 疾 患	42	1.2	30～34
脳 血 管 疾 患	73	1.9	不 慮 の 事 故	69	1.8	35～39
心 疾 患	221	4.8	不 慮 の 事 故	139	3.0	40～44
心 疾 患	347	7.6	肝 疾 患	154	3.4	45～49
心 疾 患	461	11.6	不 慮 の 事 故	200	5.0	50～54
自 殺	438	11.7	不 慮 の 事 故	248	6.6	55～59
不 慮 の 事 故	409	10.4	自 殺	406	10.4	60～64
不 慮 の 事 故	783	15.4	自 殺	545	10.7	65～69
不 慮 の 事 故	1 108	27.0	肺 炎	1 002	24.4	70～74
肺 炎	2 484	66.9	不 慮 の 事 故	1 971	53.1	75～79
肺 炎	5 851	187.1	老 衰	4 656	148.9	80～84
脳 血 管 疾 患	13 641	615.2	肺 炎	10 871	490.3	85～89
脳 血 管 疾 患	13 664	1 174.9	肺 炎	12 823	1 102.6	90～94
脳 血 管 疾 患	7 033	2 105.7	悪性新生物<腫瘍>	6 484	1 941.3	95～99
脳 血 管 疾 患	1 595	2 703.4	悪性新生物<腫瘍>	961	1 628.8	100歳以上

第8表 人口動態総覧，都道府県（21大都市再掲）別

都道府県 ¹⁾ (21大都市)	出 生 数			死 亡 数			(再 掲)			
							乳 児 死 亡 数			新生児 死亡数
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	
全 国	946 060	484 446	461 614	1 340 433	690 704	649 729	1 761	930	831	831
北海道	34 040	17 503	16 537	62 417	31 995	30 422	65	34	31	33
青森	8 035	4 104	3 931	17 575	8 868	8 707	18	9	9	13
岩手	8 175	4 132	4 043	17 230	8 658	8 572	22	10	12	10
宮城	16 648	8 593	8 055	23 876	12 230	11 646	33	15	18	15
秋田	5 396	2 730	2 666	15 423	7 512	7 911	18	6	12	12
山形	7 259	3 729	3 530	15 331	7 438	7 893	12	9	3	9
福島	13 217	6 761	6 456	24 781	12 555	12 226	22	11	11	9
茨城	20 431	10 572	9 859	32 258	17 019	15 239	44	23	21	20
栃木	14 029	7 251	6 778	21 832	11 186	10 646	26	14	12	12
群馬	13 279	6 836	6 443	22 585	11 727	10 858	33	22	11	17
埼玉	53 069	27 008	26 061	65 765	35 790	29 975	94	47	47	36
千葉	44 054	22 647	21 407	58 992	31 965	27 027	88	39	49	39
東京	108 989	55 817	53 172	116 449	61 461	54 988	170	93	77	86
神奈川	68 130	34 788	33 342	80 351	43 284	37 067	157	85	72	80
新潟	14 967	7 708	7 259	29 323	14 651	14 672	24	14	10	12
富山	7 178	3 725	3 453	13 160	6 542	6 618	9	6	3	3
石川	8 696	4 432	4 264	12 727	6 317	6 410	16	5	11	7
福井	5 856	2 966	2 890	9 347	4 672	4 675	11	6	5	5
山梨	5 705	2 861	2 844	9 678	4 903	4 775	11	6	5	6
長野	14 519	7 432	7 087	25 669	12 762	12 907	16	8	8	12
岐阜	14 039	7 138	6 901	22 964	11 781	11 183	29	15	14	13
静岡	26 261	13 474	12 787	41 078	21 193	19 885	47	20	27	13
愛知	62 435	31 993	30 442	67 173	35 926	31 247	98	46	52	43
三重	12 663	6 490	6 173	20 530	10 467	10 063	18	8	10	10
滋賀	11 598	6 012	5 586	13 082	6 662	6 420	25	16	9	10
京都	18 521	9 476	9 045	26 429	13 287	13 142	27	16	11	11
大阪	66 602	34 131	32 471	87 083	46 437	40 646	127	67	60	55
兵庫	41 605	21 275	20 330	56 585	29 109	27 476	57	33	24	26
奈良	8 965	4 583	4 382	14 486	7 344	7 142	23	9	14	12
和歌山	6 464	3 350	3 114	12 772	6 339	6 433	12	7	5	5
鳥取	4 310	2 210	2 100	7 535	3 694	3 841	6	5	1	4
島根	5 109	2 619	2 490	9 694	4 596	5 098	9	5	4	4
岡山	14 910	7 634	7 276	21 605	10 765	10 840	23	16	7	10
広島	22 149	11 354	10 795	30 795	15 450	15 345	41	19	22	20
山口	9 455	4 836	4 619	18 715	9 294	9 421	34	16	18	15
徳島	5 182	2 675	2 507	10 207	5 040	5 167	10	2	8	4
香川	7 387	3 785	3 602	11 894	5 967	5 927	18	8	10	8
愛媛	9 569	4 879	4 690	18 146	9 013	9 133	12	5	7	7
高知	4 837	2 457	2 380	10 150	4 920	5 230	10	7	3	4
福岡	43 438	22 138	21 300	52 529	26 331	26 198	78	55	23	39
佐賀	6 743	3 513	3 230	9 974	4 809	5 165	11	8	3	5
長崎	10 558	5 488	5 070	17 514	8 470	9 044	25	12	13	12
熊本	14 657	7 449	7 208	21 588	10 308	11 280	24	12	12	15
大宮	8 658	4 446	4 212	14 398	7 084	7 314	19	13	6	8
大崎	8 797	4 526	4 271	13 749	6 834	6 915	10	8	2	3
鹿児島	13 208	6 726	6 482	21 834	10 651	11 183	35	18	17	14
沖縄	16 217	8 170	8 047	11 946	6 416	5 530	41	19	22	22
外国 不詳	51 ・	24 ・	27 ・	122 1 087	76 906	46 181	1 2	1 2	- -	1 2
(再掲)										
東京都	78 443	40 050	38 393	78 275	41 386	36 889	120	64	56	58
札幌市	13 821	7 204	6 617	18 668	9 534	9 134	25	9	16	14
仙台市	8 635	4 518	4 117	8 764	4 575	4 189	16	6	10	8
さいたま市	10 520	5 315	5 205	10 452	5 629	4 823	13	7	6	5
千葉市	6 654	3 396	3 258	8 641	4 784	3 857	12	7	5	5
横浜市	27 762	14 167	13 595	32 385	17 519	14 866	62	31	31	31
川崎市	13 778	7 072	6 706	10 996	5 940	5 056	28	21	7	13
相模原市	5 045	2 527	2 518	6 073	3 383	2 690	13	4	9	5
新潟市	5 724	2 972	2 752	8 649	4 386	4 263	8	7	1	3
静岡市	4 885	2 556	2 329	7 999	4 054	3 945	5	3	2	2
浜松市	6 244	3 202	3 042	8 138	4 247	3 891	5	4	1	2
名古屋市	19 119	9 821	9 298	21 635	11 393	10 242	33	18	15	13
京都市	10 374	5 327	5 047	14 339	7 192	7 147	13	9	4	5
大阪市	21 457	10 975	10 482	28 413	15 407	13 006	46	26	20	17
堺市	6 366	3 341	3 025	8 325	4 438	3 887	10	5	5	4
神戸市	11 302	5 756	5 546	15 361	7 753	7 608	9	6	3	-
岡山市	6 156	3 128	3 028	6 569	3 327	3 242	7	4	3	4
広島市	10 165	5 246	4 919	10 462	5 374	5 088	19	7	12	9
北九州市	7 349	3 768	3 581	11 170	5 658	5 512	14	11	3	7
福岡市	14 382	7 351	7 031	12 102	6 153	5 949	25	17	8	14
熊本市	6 746	3 407	3 339	6 957	3 348	3 609	12	6	6	9

注：1）都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自 然 増 減 数	死 産 数			周 産 期 死 亡 数			婚 姻 件 数	離 婚 件 数	都 道 府 県 ¹⁾ (21大都市)
	総 数	自然死産	人工死産	総 数	妊娠満22週 以後の死産	早期新生児 死亡			
△ 394 373	20 349	9 727	10 622	3 304	2 680	624	606 863	212 262	全 国
△ 28 377	990	427	563	149	123	26	23 961	10 147	北 海 道
△ 9 540	173	81	92	32	21	11	5 122	2 092	青 森 県
△ 9 055	162	67	95	23	16	7	4 775	1 860	岩 手 県
△ 7 228	357	175	182	60	49	11	10 646	3 734	宮 城 県
△ 10 027	108	64	44	22	13	9	3 311	1 366	秋 田 県
△ 8 072	159	90	69	34	29	5	4 311	1 454	山 形 県
△ 11 564	296	156	140	51	47	4	8 075	3 201	福 島 県
△ 11 827	443	208	235	70	56	14	12 790	4 694	茨 城 県
△ 7 803	328	149	179	41	34	7	8 787	3 215	栃 木 県
△ 9 306	280	137	143	55	43	12	8 329	3 154	群 馬 県
△ 12 696	1 212	597	615	178	154	24	33 728	12 161	埼 玉 県
△ 14 938	997	536	461	167	137	30	28 680	10 359	千 葉 県
△ 7 460	2 297	1 092	1 205	371	301	70	84 990	23 053	東 京 都
△ 12 221	1 365	674	691	259	192	67	46 274	15 370	神 奈 川 県
△ 14 356	291	145	146	51	43	8	8 916	2 902	新 潟 県
△ 5 982	134	76	58	22	19	3	4 360	1 393	富 山 県
△ 4 031	163	94	69	32	27	5	5 169	1 540	石 川 県
△ 3 491	107	58	49	17	15	2	3 381	1 083	福 井 県
△ 3 973	127	52	75	24	19	5	3 610	1 373	山 梨 県
△ 11 150	292	152	140	52	43	9	8 978	3 212	山 梨 県
△ 8 925	254	127	127	54	46	8	8 392	2 963	岐 阜 県
△ 14 817	477	243	234	85	76	9	16 573	5 983	静 岡 県
△ 4 738	1 172	569	603	199	162	37	40 073	12 470	愛 知 県
△ 7 867	268	128	140	45	36	9	7 937	2 784	三 重 県
△ 1 484	190	86	104	37	28	9	6 587	2 204	滋 賀 県
△ 7 908	355	169	186	48	39	9	11 875	4 105	京 都 府
△ 20 481	1 415	600	815	197	158	39	45 462	16 930	大 阪 府
△ 14 980	814	402	412	120	102	18	25 480	9 113	兵 庫 県
△ 5 521	211	104	107	42	33	9	5 491	2 055	奈 良 県
△ 6 308	150	55	95	22	19	3	4 040	1 714	和 歌 山 県
△ 3 225	90	47	43	11	7	4	2 414	894	鳥 取 県
△ 4 585	110	51	59	13	9	4	2 662	1 035	島 根 県
△ 6 695	317	151	166	55	49	6	8 831	3 241	岡 山 県
△ 8 646	461	229	232	77	66	11	13 177	4 604	広 島 県
△ 9 260	181	101	80	38	29	9	5 681	2 194	山 口 県
△ 5 025	97	45	52	18	16	2	2 985	1 169	徳 島 県
△ 4 507	153	70	83	21	15	6	4 317	1 684	香 川 県
△ 8 577	249	99	150	49	44	5	5 645	2 316	愛 媛 県
△ 5 313	101	46	55	18	14	4	2 869	1 271	高 知 県
△ 9 091	1 073	471	602	163	134	29	25 887	9 606	福 岡 県
△ 3 231	150	74	76	22	17	5	3 639	1 285	佐 賀 県
△ 6 956	252	105	147	34	26	8	5 831	2 089	長 崎 県
△ 6 931	382	179	203	60	46	14	7 883	2 859	熊 本 県
△ 5 740	196	86	110	33	27	6	5 022	1 943	大 宮 市
△ 4 952	209	104	105	22	20	2	4 688	2 133	分 崎 市
△ 8 626	302	149	153	46	34	12	7 146	2 771	鹿 児 島 県
△ 4 271	428	202	226	62	46	16	8 083	3 484	沖 縄 県
△ 71 ・	7 4	2 3	5 1	2 1	1 -	1 1	・ ・	・ ・	外 国 不 詳
△ 168	1 719	825	894	275	228	47	65 944	16 399	(再 掲) 東京都区部
△ 4 847	402	177	225	58	45	13	10 134	4 003	札 幌 市
△ 129	186	93	93	37	31	6	5 904	1 763	仙 台 市
△ 68	219	111	108	36	33	3	6 804	1 971	さいたま市
△ 1 987	151	85	66	27	23	4	4 222	1 564	千 葉 市
△ 4 623	563	277	286	104	78	26	18 656	6 228	横 浜 市
△ 2 782	242	121	121	49	39	10	10 115	2 504	川 崎 市
△ 1 028	115	60	55	21	17	4	3 301	1 256	相 模 原 市
△ 2 925	110	61	49	23	21	2	3 509	1 081	新 潟 市
△ 3 114	102	54	48	13	12	1	3 107	1 113	静 岡 市
△ 1 894	101	60	41	20	19	1	3 789	1 247	浜 松 市
△ 2 516	350	159	191	53	44	9	13 581	4 224	名古屋市中区
△ 3 965	198	81	117	25	21	4	7 278	2 355	京 都 市
△ 6 956	509	207	302	62	51	11	17 770	5 886	大 阪 市
△ 1 959	107	52	55	14	10	4	3 997	1 603	堺 市
△ 4 059	212	88	124	30	30	-	7 263	2 766	神 戸 市
△ 413	148	55	93	19	16	3	3 773	1 271	岡 山 市
△ 297	195	95	100	25	22	3	6 219	2 021	広 島 市
△ 3 821	200	77	123	27	21	6	4 581	1 794	北 九 州 市
△ 2 280	335	167	168	51	41	10	9 706	2 967	福 岡 市
△ 211	160	74	86	29	20	9	3 775	1 201	熊 本 市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（21大都市再掲）別

都道府県 (21大都市)	出生率 (人口千対)	死亡率	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率	自然増減率 (人口千対)
全 国	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2
北海道	6.4	11.8	1.9	1.0	△ 5.4
青森県	6.3	13.8	2.2	1.6	△ 7.5
岩手県	6.5	13.8	2.7	1.2	△ 7.2
宮城県	7.2	10.4	2.0	0.9	△ 3.1
秋田県	5.4	15.5	3.3	2.2	△ 10.1
山形県	6.6	14.0	1.7	1.2	△ 7.4
福島県	7.1	13.2	1.7	0.7	△ 6.2
茨城県	7.2	11.3	2.2	1.0	△ 4.2
栃木県	7.3	11.3	1.9	0.9	△ 4.0
群馬県	6.9	11.8	2.5	1.3	△ 4.9
埼玉県	7.4	9.2	1.8	0.7	△ 1.8
千葉県	7.2	9.6	2.0	0.9	△ 2.4
東京都	8.2	8.8	1.6	0.8	△ 0.6
神奈川県	7.6	8.9	2.3	1.2	△ 1.4
新潟県	6.6	13.0	1.6	0.8	△ 6.4
富山県	6.9	12.6	1.3	0.4	△ 5.7
石川県	7.7	11.2	1.8	0.8	△ 3.5
福井県	7.6	12.2	1.9	0.9	△ 4.6
山梨県	7.0	11.9	1.9	1.1	△ 4.9
長野県	7.1	12.5	1.1	0.8	△ 5.4
岐阜県	7.1	11.7	2.1	0.9	△ 4.5
静岡県	7.3	11.4	1.8	0.5	△ 4.1
愛知県	8.5	9.2	1.6	0.7	△ 0.6
三重県	7.2	11.6	1.4	0.8	△ 4.5
滋賀県	8.3	9.4	2.2	0.9	△ 1.1
京都府	7.3	10.4	1.5	0.6	△ 3.1
大阪府	7.7	10.1	1.9	0.8	△ 2.4
兵庫県	7.7	10.4	1.4	0.6	△ 2.8
奈良県	6.7	10.8	2.6	1.3	△ 4.1
和歌山県	6.9	13.6	1.9	0.8	△ 6.7
鳥取県	7.7	13.4	1.4	0.9	△ 5.7
島根県	7.5	14.3	1.8	0.8	△ 6.8
岡山県	7.9	11.4	1.5	0.7	△ 3.5
広島県	7.9	11.0	1.9	0.9	△ 3.1
山口県	6.9	13.7	3.6	1.6	△ 6.8
徳島県	7.0	13.8	1.9	0.8	△ 6.8
香川県	7.7	12.4	2.4	1.1	△ 4.7
愛媛県	7.1	13.4	1.3	0.7	△ 6.3
高知県	6.8	14.3	2.1	0.8	△ 7.5
福岡県	8.6	10.4	1.8	0.9	△ 1.8
佐賀県	8.2	12.2	1.6	0.7	△ 3.9
長崎県	7.8	13.0	2.4	1.1	△ 5.2
熊本県	8.4	12.3	1.6	1.0	△ 4.0
大分県	7.6	12.6	2.2	0.9	△ 5.0
宮崎県	8.1	12.7	1.1	0.3	△ 4.6
鹿児島県	8.2	13.5	2.6	1.1	△ 5.3
沖縄県	11.3	8.4	2.5	1.4	3.0
(再掲)					
東京都港区	8.3	8.3	1.5	0.7	0.0
札幌市	7.0	9.5	1.8	1.0	△ 2.5
仙台市	8.0	8.1	1.9	0.9	△ 0.1
さいたま市	8.2	8.1	1.2	0.5	0.1
千葉市	6.8	8.9	1.8	0.8	△ 2.0
横浜市	7.4	8.7	2.2	1.1	△ 1.2
川崎市	9.2	7.3	2.0	0.9	1.8
相模原市	7.0	8.4	2.6	1.0	△ 1.4
新潟市	7.1	10.8	1.4	0.5	△ 3.6
静岡市	7.0	11.4	1.0	0.4	△ 4.5
浜松市	7.8	10.2	0.8	0.3	△ 2.4
名古屋市	8.3	9.3	1.7	0.7	△ 1.1
京都市	7.0	9.7	1.3	0.5	△ 2.7
大阪市	7.9	10.5	2.1	0.8	△ 2.6
堺市	7.6	10.0	1.6	0.6	△ 2.3
神戸市	7.4	10.0	0.8	-	△ 2.6
岡山市	8.5	9.1	1.1	0.6	△ 0.6
広島市	8.5	8.7	1.9	0.9	△ 0.2
北九州市	7.7	11.7	1.9	1.0	△ 4.0
福岡市	9.2	7.7	1.7	1.0	1.5
熊本市	9.1	9.4	1.8	1.3	△ 0.3

注：1) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

2) 妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除している。

死産率 ¹⁾	自然死産率 (出 産 千 対)	人工死産率	周産期死亡率 ²⁾	婚 姻 率 (人 口 千 対)	離 婚 率	都 道 府 県 (21大都市)
21.1	10.1	11.0	3.5	4.9	1.70	全 国
28.3	12.2	16.1	4.4	4.5	1.92	北 海 道
21.1	9.9	11.2	4.0	4.0	1.64	青 森 県
19.4	8.0	11.4	2.8	3.8	1.49	岩 手 県
21.0	10.3	10.7	3.6	4.6	1.62	宮 城 県
19.6	11.6	8.0	4.1	3.3	1.38	秋 田 県
21.4	12.1	9.3	4.7	3.9	1.33	山 形 県
21.9	11.5	10.4	3.8	4.3	1.71	福 島 県
21.2	10.0	11.3	3.4	4.5	1.65	茨 城 県
22.8	10.4	12.5	2.9	4.6	1.67	栃 木 県
20.7	10.1	10.5	4.1	4.4	1.65	群 馬 県
22.3	11.0	11.3	3.3	4.7	1.70	埼 玉 県
22.1	11.9	10.2	3.8	4.7	1.69	千 葉 県
20.6	9.8	10.8	3.4	6.4	1.74	東 京 都
19.6	9.7	9.9	3.8	5.1	1.71	神 奈 川 県
19.1	9.5	9.6	3.4	4.0	1.29	新 潟 県
18.3	10.4	7.9	3.1	4.2	1.34	富 山 県
18.4	10.6	7.8	3.7	4.6	1.36	石 川 県
17.9	9.7	8.2	2.9	4.4	1.41	福 井 県
21.8	8.9	12.9	4.2	4.5	1.69	山 梨 県
19.7	10.3	9.5	3.6	4.4	1.57	山 梨 県
17.8	8.9	8.9	3.8	4.3	1.50	岐 阜 県
17.8	9.1	8.8	3.2	4.6	1.66	静 岡 県
18.4	8.9	9.5	3.2	5.5	1.70	愛 知 県
20.7	9.9	10.8	3.5	4.5	1.58	三 重 県
16.1	7.3	8.8	3.2	4.7	1.59	滋 賀 県
18.8	9.0	9.9	2.6	4.7	1.61	京 都 府
20.8	8.8	12.0	3.0	5.3	1.96	大 阪 府
19.2	9.5	9.7	2.9	4.7	1.68	兵 庫 県
23.0	11.3	11.7	4.7	4.1	1.54	和 歌 山 県
22.7	8.3	14.4	3.4	4.3	1.83	和 歌 山 県
20.5	10.7	9.8	2.5	4.3	1.59	鳥 取 県
21.1	9.8	11.3	2.5	3.9	1.53	島 根 県
20.8	9.9	10.9	3.7	4.7	1.72	岡 山 県
20.4	10.1	10.3	3.5	4.7	1.65	岡 山 県
18.8	10.5	8.3	4.0	4.1	1.60	山 口 県
18.4	8.5	9.9	3.5	4.0	1.58	徳 島 県
20.3	9.3	11.0	2.8	4.5	1.76	香 川 県
25.4	10.1	15.3	5.1	4.2	1.71	愛 媛 県
20.5	9.3	11.1	3.7	4.0	1.79	高 知 県
24.1	10.6	13.5	3.7	5.1	1.90	福 岡 県
21.8	10.7	11.0	3.3	4.4	1.57	佐 賀 県
23.3	9.7	13.6	3.2	4.3	1.55	長 崎 県
25.4	11.9	13.5	4.1	4.5	1.63	熊 本 県
22.1	9.7	12.4	3.8	4.4	1.70	大 分 県
23.2	11.5	11.7	2.5	4.3	1.97	宮 崎 県
22.4	11.0	11.3	3.5	4.4	1.71	鹿 児 島 県
25.7	12.1	13.6	3.8	5.7	2.44	沖 縄 県
21.4	10.3	11.2	3.5	7.0	1.73	(再 掲)
28.3	12.4	15.8	4.2	5.2	2.04	東京都港区
21.1	10.5	10.5	4.3	5.4	1.62	札幌市
20.4	10.3	10.1	3.4	5.3	1.53	仙台市
22.2	12.5	9.7	4.0	4.3	1.60	さいたま市
19.9	9.8	10.1	3.7	5.0	1.67	千葉市
17.3	8.6	8.6	3.5	6.7	1.66	横浜市
22.3	11.6	10.7	4.1	4.6	1.74	川崎市
18.9	10.5	8.4	4.0	4.4	1.34	相模原市
20.5	10.8	9.6	2.7	4.4	1.59	新潟市
15.9	9.5	6.5	3.2	4.8	1.57	静岡市
18.0	8.2	9.8	2.8	5.9	1.83	浜松市
18.7	7.7	11.1	2.4	4.9	1.60	名古屋市
23.2	9.4	13.7	2.9	6.5	2.17	京都市
16.5	8.0	8.5	2.2	4.8	1.92	大阪市
18.4	7.6	10.8	2.6	4.7	1.81	堺市
23.5	8.7	14.8	3.1	5.2	1.76	神戸市
18.8	9.2	9.7	2.5	5.2	1.69	岡山市
26.5	10.2	16.3	3.7	4.8	1.89	広島市
22.8	11.3	11.4	3.5	6.2	1.89	北九州市
23.2	10.7	12.5	4.3	5.1	1.62	福岡市
						熊本市

第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)，都道府県(21大都市再掲)別

都 道 府 県 (21 大 都 市)	全 死 因		02100 悪性新生物＜腫瘍＞		09200 心疾患(高血圧性を除く)		09300 脳血管疾患		18100 老 衰		10200 肺 炎	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 ¹⁾	1 340 433	1 075.4	373 178	299.4	204 203	163.8	109 844	88.1	101 787	81.7	96 807	77.7
北 海 道	62 417	1 179.5	19 153	361.9	9 426	178.1	4 816	91.0	3 641	68.8	4 327	81.8
青 森	17 575	1 379.5	4 985	391.3	2 607	204.6	1 702	133.6	1 188	93.2	1 408	110.5
岩 手	17 230	1 379.5	4 619	369.8	2 913	233.2	1 940	155.3	1 384	110.8	1 096	87.8
宮 城	23 876	1 035.8	6 716	291.4	3 860	167.5	2 367	102.7	2 050	88.9	1 322	57.4
秋 田	15 423	1 554.7	4 100	413.3	2 086	210.3	1 618	163.1	1 254	126.4	1 144	115.3
山 形	15 331	1 400.1	3 968	362.4	2 335	213.2	1 569	143.3	1 520	138.8	1 102	100.6
福 島	24 781	1 324.5	6 460	345.3	4 063	217.2	2 396	128.1	2 064	110.3	1 685	90.1
茨 城	32 258	1 133.1	8 816	309.7	4 855	170.5	3 008	105.7	2 453	86.2	2 710	95.2
栃 木	21 832	1 131.2	5 792	300.1	3 595	186.3	2 232	115.6	1 818	94.2	1 497	77.6
群 馬	22 585	1 180.6	5 989	313.1	3 380	176.7	1 989	104.0	1 537	80.3	1 860	97.2
埼 玉	65 765	916.7	19 172	267.2	10 519	146.6	4 995	69.6	3 895	54.3	5 450	76.0
千 葉	58 992	960.6	17 212	280.3	9 336	152.0	4 701	76.6	4 142	67.4	4 595	74.8
東 京	116 449	877.3	34 012	256.2	17 619	132.7	8 889	67.0	8 748	65.9	7 952	59.9
神 奈 川	80 351	893.9	23 557	262.1	11 826	131.6	6 159	68.5	7 177	79.8	5 053	56.2
新 潟	29 323	1 301.5	7 905	350.9	4 119	182.8	2 885	128.1	2 854	126.7	1 720	76.3
富 山	13 160	1 261.7	3 563	341.6	1 841	176.5	1 186	113.7	1 070	102.6	995	95.4
石 川	12 727	1 120.3	3 572	314.4	1 991	175.3	1 111	97.8	965	84.9	929	81.8
福 井	9 347	1 218.6	2 398	312.6	1 513	197.3	821	107.0	685	89.3	764	99.6
山 梨	9 678	1 193.3	2 450	302.1	1 333	164.4	788	97.2	1 030	127.0	642	79.2
長 野	25 669	1 254.0	6 429	314.1	4 003	195.6	2 531	123.6	2 664	130.1	1 542	75.3
岐 阜	22 964	1 165.7	6 112	310.3	3 515	178.4	1 904	96.6	2 016	102.3	1 590	80.7
静 岡	41 078	1 139.5	10 618	294.5	5 962	165.4	3 756	104.2	4 582	127.1	2 544	70.6
愛 知	67 173	916.7	19 177	261.7	8 724	119.1	4 939	67.4	5 783	78.9	4 539	61.9
三 重	20 530	1 164.5	5 205	295.2	3 151	178.7	1 665	94.4	2 072	117.5	1 485	84.2
滋 賀	13 082	941.2	3 673	264.2	2 189	157.5	964	69.4	909	65.4	787	56.6
京 都	26 429	1 036.0	7 642	299.6	4 566	179.0	2 011	78.8	1 878	73.6	1 657	65.0
大 阪	87 083	1 005.9	25 911	299.3	14 096	162.8	5 781	66.8	4 508	52.1	7 236	83.6
兵 庫	56 585	1 044.6	16 507	304.7	8 582	158.4	4 542	83.8	3 947	72.9	3 542	65.4
奈 良	14 486	1 082.7	4 078	304.8	2 423	181.1	1 013	75.7	1 018	76.1	1 193	89.2
和 歌 山	12 772	1 360.2	3 285	349.8	2 195	233.8	897	95.5	1 188	126.5	1 089	116.0
鳥 取	7 535	1 343.1	2 001	356.7	1 048	186.8	715	127.5	827	147.4	451	80.4
島 根	9 694	1 429.8	2 518	371.4	1 422	209.7	878	129.5	973	143.5	550	81.1
岡 山	21 605	1 144.3	5 567	294.9	3 483	184.5	1 701	90.1	1 710	90.6	1 746	92.5
広 島	30 795	1 104.2	8 318	298.2	5 045	180.9	2 365	84.8	2 394	85.8	2 237	80.2
山 口	18 715	1 367.1	4 769	348.4	3 295	240.7	1 603	117.1	1 312	95.8	1 685	123.1
徳 島	10 207	1 381.2	2 477	335.2	1 470	198.9	810	109.6	825	111.6	887	120.0
香 川	11 894	1 240.3	2 961	308.8	1 995	208.0	933	97.3	1 079	112.5	590	61.5
愛 媛	18 146	1 340.2	4 621	341.3	3 192	235.7	1 533	113.2	1 645	121.5	1 324	97.8
高 知	10 150	1 429.6	2 456	345.9	1 805	254.2	913	128.6	613	86.3	953	134.2
福 岡	52 529	1 040.0	15 738	311.6	5 842	115.7	3 855	76.3	2 711	53.7	4 073	80.6
佐 賀	9 974	1 217.8	2 764	337.5	1 344	164.1	868	106.0	633	77.3	808	98.7
長 崎	17 514	1 301.2	4 711	350.0	2 690	199.9	1 331	98.9	1 013	75.3	1 518	112.8
熊 本	21 588	1 230.8	5 582	318.2	3 312	188.8	1 664	94.9	1 749	99.7	1 613	92.0
大 分	14 398	1 260.8	3 619	316.9	2 167	189.8	1 178	103.2	1 002	87.7	1 131	99.0
宮 崎	13 749	1 269.5	3 556	328.3	2 241	206.9	1 245	115.0	900	83.1	1 102	101.8
鹿 児 島	21 834	1 350.3	5 267	325.7	3 430	212.1	2 056	127.1	1 584	98.0	1 945	120.3
沖 縄	11 946	836.0	3 030	212.0	1 679	117.5	959	67.1	767	53.7	688	48.1
外 国	122	・	22	・	12	・	9	・	2	・	1	・
(再 掲)												
東京都区部	78 275	826.8	23 037	243.3	11 745	124.1	5 955	62.9	5 729	60.5	5 257	55.5
札幌市	18 668	951.0	5 905	300.8	2 475	126.1	1 442	73.5	963	49.1	1 359	69.2
仙台市	8 764	807.0	2 660	244.9	1 332	122.7	803	73.9	740	68.1	426	39.2
さいたま市	10 452	812.8	2 950	229.4	1 523	118.4	808	62.8	770	59.9	876	68.1
千葉市	8 641	886.3	2 584	265.0	1 372	140.7	654	67.1	505	51.8	660	67.7
横浜市	32 385	867.5	9 489	254.2	4 749	127.2	2 452	65.7	3 092	82.8	1 998	53.5
川崎市	10 996	731.1	3 248	216.0	1 680	111.7	864	57.4	846	56.3	679	45.1
相模原市	6 073	841.1	1 769	245.0	1 003	138.9	493	68.3	397	55.0	380	52.6
新潟市	8 649	1 075.7	2 577	320.5	1 203	149.6	825	102.6	663	82.5	514	63.9
静岡市	7 999	1 144.3	2 102	300.7	1 138	162.8	658	94.1	956	136.8	496	71.0
浜松市	8 138	1 022.4	2 039	256.2	1 154	145.0	749	94.1	1 085	136.3	417	52.4
名古屋市	21 635	935.0	6 152	265.9	2 841	122.8	1 514	65.4	1 772	76.6	1 454	62.8
京都市	14 339	974.1	4 180	284.0	2 559	173.8	1 034	70.2	970	65.9	896	60.9
大阪市	28 413	1 047.3	8 260	304.5	4 213	155.3	1 948	71.8	1 269	46.8	2 521	92.9
堺市	8 325	998.2	2 527	303.0	1 276	153.0	601	72.1	458	54.9	698	83.7
神戸市	15 361	1 002.7	4 638	302.7	2 231	145.6	1 081	70.6	1 057	69.0	915	59.7
岡山市	6 569	911.1	1 843	255.6	997	138.3	507	70.3	507	70.3	433	60.1
広島市	10 462	872.6	3 043	253.8	1 688	140.8	771	64.3	732	61.1	719	60.0
北九州市	11 170	1 174.6	3 396	357.1	1 302	136.9	826	86.9	487	51.2	814	85.6
福岡市	12 102	772.3	3 822	243.9	1 285	82.0	811	51.8	624	39.8	817	52.1
熊本市	6 957	940.1	2 023	273.4	1 044	141.1	489	66.1	511	69.1	448	60.5

注：1) 全国値には、住所地不詳を含む。

20100 不慮の事故		10601 誤嚥性肺炎		14200 腎不全		20200 自殺		05100 血管性及び詳細不明の認知症		(参考) 04100 糖尿病		都 道 府 県 (21 大 都 市)
死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	
40 395	32.4	35 740	28.7	25 135	20.2	20 431	16.4	19 559	15.7	13 959	11.2	全 国 ¹⁾
1 728	32.7	1 054	19.9	1 479	27.9	921	17.4	984	18.6	719	13.6	北 海 道
563	44.2	240	18.8	376	29.5	265	20.8	338	26.5	243	19.1	青 森
552	44.2	356	28.5	300	24.0	262	21.0	236	18.9	189	15.1	岩 手
646	28.0	554	24.0	397	17.2	388	16.8	415	18.0	227	9.8	宮 城
468	47.2	381	38.4	273	27.5	241	24.3	302	30.4	168	16.9	秋 田
490	44.7	394	36.0	288	26.3	210	19.2	271	24.7	117	10.7	山 形
794	42.4	538	28.8	445	23.8	376	20.1	429	22.9	283	15.1	福 島
931	32.7	654	23.0	588	20.7	506	17.8	379	13.3	369	13.0	茨 城
553	28.7	415	21.5	408	21.1	348	18.0	409	21.2	258	13.4	栃 木
704	36.8	557	29.1	385	20.1	330	17.3	360	18.8	249	13.0	群 馬
1 463	20.4	1 377	19.2	1 204	16.8	1 175	16.4	839	11.7	678	9.5	埼 玉
1 480	24.1	1 265	20.6	963	15.7	989	16.1	765	12.5	717	11.7	千 葉
2 826	21.3	2 792	21.0	1 817	13.7	1 928	14.5	1 733	13.1	1 214	9.1	東 京
2 830	31.5	2 114	23.5	1 229	13.7	1 353	15.1	1 098	12.2	745	8.3	神 奈 川
955	42.4	638	28.3	507	22.5	434	19.3	661	29.3	270	12.0	新 潟
494	47.4	377	36.1	246	23.6	186	17.8	297	28.5	129	12.4	富 山
405	35.7	306	26.9	218	19.2	189	16.6	200	17.6	111	9.8	石 川
371	48.4	301	39.2	200	26.1	114	14.9	152	19.8	109	14.2	福 井
343	42.3	256	31.6	173	21.3	131	16.2	150	18.5	103	12.7	山 梨
871	42.6	687	33.6	370	18.1	322	15.7	430	21.0	271	13.2	長 野
843	42.8	868	44.1	407	20.7	330	16.8	309	15.7	186	9.4	岐 阜
1 279	35.5	1 200	33.3	833	23.1	588	16.3	673	18.7	476	13.2	静 岡
2 067	28.2	2 113	28.8	1 114	15.2	1 049	14.3	843	11.5	631	8.6	愛 知
662	37.5	551	31.3	406	23.0	303	17.2	359	20.4	191	10.8	三 重
482	34.7	378	27.2	283	20.4	202	14.5	216	15.5	127	9.1	滋 賀
610	23.9	778	30.5	442	17.3	360	14.1	453	17.8	240	9.4	京 都
2 376	27.4	2 739	31.6	1 769	20.4	1 440	16.6	1 005	11.6	905	10.5	大 阪
1 774	32.7	1 568	28.9	1 116	20.6	903	16.7	945	17.4	586	10.8	兵 庫
403	30.1	468	35.0	271	20.3	187	14.0	199	14.9	165	12.3	奈 良
409	43.6	375	39.9	259	27.6	177	18.8	109	11.6	118	12.6	和 歌 山
247	44.0	193	34.4	118	21.0	91	16.2	82	14.6	80	14.3	鳥 取
263	38.8	287	42.3	191	28.2	114	16.8	190	28.0	76	11.2	島 根
797	42.2	667	35.3	443	23.5	263	13.9	280	14.8	189	10.0	岡 山
965	34.6	886	31.8	684	24.5	452	16.2	466	16.7	301	10.8	広 島
503	36.7	406	29.7	368	26.9	229	16.7	205	15.0	182	13.3	山 口
374	50.6	304	41.1	237	32.1	119	16.1	166	22.5	146	19.8	徳 島
388	40.5	701	73.1	271	28.3	150	15.6	146	15.2	156	16.3	香 川
632	46.7	553	40.8	392	29.0	275	20.3	190	14.0	202	14.9	愛 媛
350	49.3	225	31.7	235	33.1	109	15.4	76	10.7	94	13.2	高 知
1 821	36.1	1 848	36.6	950	18.8	818	16.2	808	16.0	615	12.2	福 岡
319	38.9	290	35.4	204	24.9	120	14.7	113	13.8	99	12.1	佐 賀
592	44.0	562	41.8	400	29.7	211	15.7	249	18.5	138	10.3	長 崎
667	38.0	776	44.2	454	25.9	273	15.6	308	17.6	206	11.7	熊 本
522	45.7	481	42.1	326	28.5	209	18.3	237	20.8	144	12.6	大 分
442	40.8	316	29.2	285	26.3	199	18.4	177	16.3	152	14.0	宮 崎
745	46.1	585	36.2	530	32.8	270	16.7	194	12.0	214	13.2	鹿 児 島
336	23.5	359	25.1	274	19.2	241	16.9	103	7.2	165	11.5	沖 縄
4	・	-	・	1	・	3	・	-	・	-	・	外 国
												(再 掲)
1 920	20.3	1 953	20.6	1 220	12.9	1 345	14.2	1 126	11.9	839	8.9	東京都区部
436	22.2	265	13.5	392	20.0	321	16.4	292	14.9	242	12.3	札 幌 市
234	21.5	200	18.4	114	10.5	164	15.1	142	13.1	92	8.5	仙 台 市
232	18.0	230	17.9	201	15.6	176	13.7	118	9.2	103	8.0	さいたま市
212	21.7	199	20.4	144	14.8	146	15.0	112	11.5	113	11.6	千 葉 市
1 184	31.7	860	23.0	482	12.9	495	13.3	455	12.2	309	8.3	横 浜 市
365	24.3	274	18.2	171	11.4	232	15.4	153	10.2	92	6.1	川 崎 市
201	27.8	160	22.2	98	13.6	123	17.0	61	8.4	66	9.1	相模原市
250	31.1	208	25.9	165	20.5	120	14.9	176	21.9	78	9.7	新 潟 市
237	33.9	262	37.5	155	22.2	109	15.6	76	10.9	106	15.2	静 岡 市
245	30.8	276	34.7	161	20.2	104	13.1	164	20.6	98	12.3	浜 松 市
605	26.1	709	30.6	354	15.3	348	15.0	274	11.8	218	9.4	名古屋市
313	21.3	403	27.4	224	15.2	203	13.8	254	17.3	130	8.8	京 都 市
862	31.8	920	33.9	552	20.3	533	19.6	304	11.2	315	11.6	大 阪 市
224	26.9	269	32.3	185	22.2	131	15.7	78	9.4	78	9.4	堺 市
519	33.9	456	29.8	285	18.6	246	16.1	251	16.4	158	10.3	神 戸 市
200	27.7	195	27.0	140	19.4	86	11.9	84	11.7	57	7.9	岡 山 市
271	22.6	328	27.4	208	17.3	170	14.2	127	10.6	89	7.4	広 島 市
355	37.3	385	40.5	212	22.3	161	16.9	198	20.8	146	15.4	北九州市
417	26.6	448	28.6	209	13.3	250	16.0	212	13.5	148	9.4	福 岡 市
191	25.8	252	34.1	161	21.8	94	12.7	84	11.4	64	8.6	熊 本 市

合計特殊出生率について

1. 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の 2 つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

A 期間合計特殊出生率

ある期間（1 年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49 歳）の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49 歳）の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は B のコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が 50 歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとして A の期間合計特殊出生率が一般に用いられている。

なお、各年齢別の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。

- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計である A の期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計である B のコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

2. 平成 29 年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が 50 歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5 歳階級ごとに 1 つの世代とみて、5 年ごとの出生率を合計し、算出した^{*)}。

例えば 1983～1987 年生まれ（平成 29 年における 30～34 歳の世代）についての 34 歳までのコーホート合計特殊出生率は 1.16 であるが、35 歳以降も出産するので、実際にこの世代の「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は、1.16 に今後の 35 歳以上での出生率を加えた値となり、晩産化の進行により 35 歳以上の出生率(平成 29 年 0.3522)が上昇傾向であることから、少なくとも平成 29 年の期間合計特殊出生率（1.43）を上回ると見込まれる。

*) 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	昭和62年 (1987)	平成4年 (1992)	平成9年 (1997)	14年 (2002)	19年 (2007)	24年 (2012)	平成29年 (2017)
母の年齢	1.69	1.50	1.39	1.32	1.34	1.41	1.43
15～19歳	0.0194	0.0187	0.0206	0.0298	0.0246	0.0219	0.0170
20～24	0.2798	0.2240	0.1933	0.1979	0.1831	0.1607	0.1379
25～29	0.8289	0.6585	0.5448	0.4648	0.4341	0.4325	0.4077
30～34	0.4597	0.4704	0.4700	0.4410	0.4614	0.4916	0.5128
35～39	0.0933	0.1174	0.1424	0.1633	0.2025	0.2525	0.2910
40～44	0.0093	0.0125	0.0165	0.0213	0.0305	0.0448	0.0596
45～49	0.0002	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0012	0.0016

② 各世代(コホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	1968-1972	1973-1977	1978-1982	1983-1987	1988-1992	1993-1997	1998-2002
母の年齢	45～49歳の世代	40～44歳の世代	35～39歳の世代	30～34歳の世代	25～29歳の世代	20～24歳の世代	15～19歳の世代
15～19歳	0.0194	0.0187	0.0206	0.0298	0.0246	0.0219	0.0170
20～24	0.2240	0.1933	0.1979	0.1831	0.1607	0.1379	
25～29	0.5448	0.4648	0.4341	0.4325	0.4077		
30～34	0.4410	0.4614	0.4916	0.5128			
35～39	0.2025	0.2525	0.2910				
40～44	0.0448	0.0596					
45～49	0.0016						
コホート 合計特殊出生率	1.48	1.45	1.44	1.16	0.59	0.16	0.02

③ コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

	1968-1972	1973-1977	1978-1982	1983-1987	1988-1992	1993-1997	1998-2002
母の年齢	45～49歳の世代	40～44歳の世代	35～39歳の世代	30～34歳の世代	25～29歳の世代	20～24歳の世代	15～19歳の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02
15～24	0.24	0.21	0.22	0.21	0.19	0.16	
15～29	0.79	0.68	0.65	0.65	0.59		
15～34	1.23	1.14	1.14	1.16			
15～39	1.43	1.39	1.44				
15～44	1.48	1.45					
15～49	1.48						

注：「15～19歳の世代」は平成10～14年生まれ、「20～24歳の世代」は平成5年～9年生まれ、
「25～29歳の世代」は昭和63～平成4年生まれ、「30～34歳の世代」は昭和58～62年生まれ、
「35～39歳の世代」は昭和53～57年生まれ、「40～44歳の世代」は昭和48～52年生まれ、
「45～49歳の世代」は昭和43～47年生まれ。

人口動態総覧（率）の国際比較

国名		出生率 (人 口 千 対)		死亡率 (人 口 千 対)		乳児死亡率 (出 生 千 対)		婚姻率 (人 口 千 対)		離婚率 (人 口 千 対)		合 計 特 殊 出 生 率
日 本	2017)	*7.6	'17)	*10.8	'17)	*1.9	'17)	*4.9	'17)	*1.70	'17)	*1.43
韓 国	'16)	7.9	'16)	5.5	'16)	2.8	'16)	5.5	'16)	2.1	'16)	1.17
シンガポール	'16)	10.5	'16)	5.1	'16)	2.4	'16)	7.1	'16)	1.83	'16)	1.20
アメリカ	'16)	12.2	'16)	8.5	'16)	5.9	'16)	6.9	'16)	3.2	'16)	1.82
フランス	'16)	*11.5	'16)	*9.0	'15)	3.5	'15)	3.6	'15)	1.87	'16)	*1.92
ドイツ	'16)	*9.4	'16)	*11.2	'15)	3.3	'15)	4.9	'15)	2.00	'16)	*1.60
イタリア	'16)	7.8	'16)	10.1	'15)	2.9	'15)	3.2	'15)	1.36	'16)	1.34
スウェーデン	'16)	11.9	'16)	9.2	'15)	2.5	'16)	5.5	'16)	2.46	'16)	1.85
イギリス	'16)	*11.9	'16)	*9.1	'15)	3.9	'11)	4.5	'14)	1.90	'16)	*1.79

注：*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁（Statistics Korea）資料

(2) アメリカは、アメリカ全国保健統計センター（National Center for Health Statistics）資料

(3) 欧州各国及びシンガポールは、国連統計部（UNSD），Demographic Yearbook 2016及び2015

ただし、欧州各国の合計特殊出生率のみ欧州連合統計局（Eurostat）資料

諸率の算出に用いた人口

① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	平成29年 総数			平成28年 総数
	男		女	
総数	人	人	人	人
0～4歳	124 648 471	60 675 736	63 972 735	125 020 252
5～9	4 836 179	2 475 347	2 360 832	4 894 308
10～14	5 191 428	2 659 147	2 532 281	5 248 101
15～19	5 382 237	2 755 513	2 626 724	5 466 331
20～24	5 897 510	3 030 148	2 867 362	5 951 383
25～29	5 920 430	3 038 927	2 881 503	5 897 936
30～34	5 999 128	3 063 386	2 935 742	6 128 801
35～39	6 881 849	3 502 750	3 379 099	7 034 994
40～44	7 683 340	3 907 152	3 776 188	7 929 129
45～49	9 279 951	4 716 029	4 563 922	9 550 570
50～54	9 298 682	4 715 606	4 583 076	9 127 760
55～59	8 030 037	4 047 688	3 982 349	7 782 611
60～64	7 503 301	3 748 913	3 754 388	7 461 698
65～69	7 737 170	3 817 694	3 919 476	8 095 072
70～74	9 868 230	4 773 046	5 095 184	10 223 211
75～79	7 711 771	3 611 404	4 100 367	7 372 572
80～84	6 711 640	2 997 375	3 714 265	6 500 029
85～89	5 277 140	2 150 399	3 126 741	5 165 400
90～94	3 387 870	1 170 638	2 217 232	3 267 096
95～99	1 579 000	416 000	1 163 000	1 475 000
100歳以上	404 000	70 000	334 000	382 000
	67 000	9 000	59 000	65 000

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総 数	男	女
全 国	124 648 471	60 675 736	63 972 735
北海道	5 292 000	2 494 000	2 797 000
青森	1 274 000	599 000	675 000
岩手	1 249 000	602 000	647 000
宮城	2 305 000	1 127 000	1 178 000
秋田	992 000	467 000	526 000
山形	1 095 000	529 000	567 000
福島	1 871 000	927 000	944 000
茨城	2 847 000	1 420 000	1 427 000
栃木	1 930 000	962 000	968 000
群馬	1 913 000	945 000	969 000
埼玉	7 174 000	3 582 000	3 592 000
千葉	6 141 000	3 056 000	3 084 000
東京	13 273 000	6 538 000	6 735 000
神奈川	8 989 000	4 486 000	4 502 000
新潟	2 253 000	1 093 000	1 160 000
富山	1 043 000	505 000	537 000
石川	1 136 000	550 000	586 000
福井	767 000	373 000	394 000
山梨	811 000	398 000	414 000
長野	2 047 000	999 000	1 047 000
岐阜	1 970 000	956 000	1 014 000
静岡	3 605 000	1 776 000	1 828 000
愛知	7 328 000	3 668 000	3 659 000
三重	1 763 000	859 000	904 000
滋賀	1 390 000	686 000	705 000
京都	2 551 000	1 219 000	1 331 000
大阪	8 657 000	4 162 000	4 495 000
兵庫	5 417 000	2 583 000	2 834 000
奈良	1 338 000	631 000	707 000
和歌山	939 000	442 000	497 000
鳥取	561 000	269 000	293 000
島根	678 000	326 000	351 000
岡山	1 888 000	907 000	980 000
広島	2 789 000	1 352 000	1 438 000
山口	1 369 000	649 000	720 000
徳島	739 000	353 000	386 000
香川	959 000	464 000	494 000
愛媛	1 354 000	640 000	714 000
高知	710 000	334 000	376 000
福岡	5 051 000	2 386 000	2 665 000
佐賀	819 000	387 000	431 000
長崎	1 346 000	632 000	714 000
熊本	1 754 000	828 000	926 000
大分	1 142 000	541 000	601 000
宮崎	1 083 000	510 000	573 000
鹿児島	1 617 000	761 000	856 000
沖縄	1 429 000	702 000	728 000

資料：「人口推計（平成29年10月1日現在）」（総務省統計局）

③ 21大都市・男女別人口（総人口）

21大都市 (再掲)	総 数	男	女
東京都区部	9 467 000	4 657 000	4 810 000
札幌市	1 963 000	914 000	1 049 000
仙台市	1 086 000	529 000	557 000
さいたま市	1 286 000	638 000	649 000
千葉市	975 000	484 000	491 000
横浜市	3 733 000	1 856 000	1 877 000
川崎市	1 504 000	762 000	741 000
相模原市	722 000	362 000	361 000
新潟市	804 000	387 000	418 000
静岡市	699 000	341 000	358 000
浜松市	796 000	395 000	401 000
名古屋市	2 314 000	1 143 000	1 171 000
京都市	1 472 000	698 000	774 000
大阪市	2 713 000	1 311 000	1 402 000
堺市	834 000	399 000	435 000
神戸市	1 532 000	724 000	808 000
岡山市	721 000	347 000	374 000
広島市	1 199 000	579 000	619 000
北九州市	951 000	448 000	503 000
福岡市	1 567 000	740 000	827 000
熊本市	740 000	349 000	391 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成29年10月1日現在の総人口である。

④ 年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年 齢	平成29年	平成28年
15歳	559 773	566 983
16	566 579	576 998
17	576 685	578 444
18	578 874	587 333
19	585 451	583 235
20	580 476	573 403
21	572 747	581 069
22	583 283	578 692
23	579 138	565 755
24	565 859	572 753
25	572 170	570 794
26	570 093	580 936
27	580 477	596 380
28	596 067	617 196
29	616 935	636 514
30	636 203	648 946
31	648 592	678 898
32	679 010	702 774
33	703 103	712 494
34	712 191	713 325
35	713 113	723 152
36	723 002	755 982
37	755 755	775 648
38	775 427	809 080
39	808 891	831 874
40	831 705	872 937
41	872 642	913 272
42	913 109	963 496
43	963 174	983 655
44	983 292	962 940
45	962 281	938 370
46	937 948	909 563
47	908 902	897 314
48	896 563	878 309
49	877 382	878 526
15～49歳計	24 986 892	25 317 040

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

⑤ 都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
	人	人	人	人	人	人	人
全 国	2 867 362	2 881 503	2 935 742	3 379 099	3 776 188	4 563 922	4 583 076
北海道	113 000	110 000	116 000	136 000	157 000	191 000	190 000
青 森	29 000	22 000	24 000	30 000	35 000	42 000	44 000
岩 手	28 000	22 000	24 000	30 000	34 000	40 000	39 000
宮 城	53 000	57 000	57 000	65 000	72 000	82 000	77 000
秋 田	20 000	14 000	17 000	21 000	26 000	31 000	31 000
山 形	25 000	19 000	22 000	26 000	31 000	34 000	33 000
福 島	44 000	32 000	38 000	45 000	51 000	59 000	58 000
茨 城	68 000	58 000	60 000	72 000	82 000	99 000	99 000
栃 木	45 000	38 000	42 000	51 000	58 000	69 000	67 000
群 馬	47 000	39 000	39 000	46 000	54 000	68 000	68 000
埼 玉	165 000	183 000	172 000	193 000	219 000	272 000	277 000
千 葉	138 000	146 000	144 000	165 000	187 000	230 000	235 000
東 京	262 000	383 000	408 000	451 000	477 000	539 000	543 000
神奈川	204 000	234 000	222 000	250 000	284 000	349 000	367 000
新 潟	51 000	43 000	46 000	55 000	63 000	76 000	73 000
富 山	24 000	18 000	20 000	24 000	28 000	37 000	37 000
石 川	28 000	25 000	25 000	28 000	33 000	42 000	41 000
福 井	19 000	14 000	16 000	19 000	21 000	26 000	26 000
山 梨	20 000	18 000	17 000	19 000	21 000	27 000	28 000
長 野	49 000	34 000	40 000	48 000	56 000	70 000	70 000
岐 阜	49 000	42 000	41 000	47 000	54 000	69 000	70 000
静 岡	83 000	65 000	76 000	91 000	102 000	126 000	128 000
愛 知	177 000	183 000	184 000	206 000	224 000	276 000	278 000
三 重	42 000	36 000	38 000	44 000	49 000	62 000	64 000
滋 賀	36 000	34 000	33 000	38 000	44 000	52 000	50 000
京 都	59 000	76 000	63 000	69 000	76 000	95 000	95 000
大 阪	205 000	229 000	225 000	245 000	268 000	338 000	353 000
兵 庫	131 000	128 000	123 000	142 000	163 000	206 000	211 000
奈 良	33 000	33 000	30 000	33 000	38 000	48 000	51 000
和歌山	23 000	17 000	19 000	22 000	25 000	32 000	33 000
鳥 取	13 000	10 000	11 000	14 000	16 000	19 000	17 000
島 根	16 000	10 000	13 000	16 000	18 000	21 000	20 000
岡 山	46 000	46 000	44 000	49 000	53 000	67 000	64 000
広 島	65 000	62 000	63 000	73 000	81 000	102 000	101 000
山 口	31 000	25 000	26 000	32 000	36 000	46 000	46 000
徳 島	17 000	14 000	15 000	18 000	20 000	25 000	25 000
香 川	22 000	17 000	19 000	24 000	27 000	35 000	33 000
愛 媛	31 000	24 000	27 000	33 000	38 000	47 000	46 000
高 知	16 000	12 000	13 000	16 000	19 000	24 000	24 000
福 岡	118 000	130 000	126 000	148 000	164 000	187 000	180 000
佐 賀	21 000	17 000	18 000	22 000	24 000	27 000	26 000
長 崎	32 000	25 000	27 000	33 000	37 000	43 000	44 000
熊 本	41 000	35 000	39 000	47 000	51 000	57 000	55 000
大 分	26 000	21 000	23 000	28 000	33 000	39 000	37 000
宮 崎	26 000	19 000	22 000	28 000	31 000	36 000	34 000
鹿児島	37 000	30 000	34 000	42 000	47 000	51 000	49 000
沖 縄	40 000	34 000	37 000	45 000	47 000	53 000	49 000

資料：「人口推計（平成29年10月1日現在）」（総務省統計局）

（付表）

年齢調整死亡率の算出に用いた人口

基準人口（昭和60年モデル人口）

年 齢 階 級	基 準 人 口	年 齢 階 級	基 準 人 口
	人		人
0 ～ 4歳	8 180 000	50 ～ 54歳	7 616 000
5 ～ 9	8 338 000	55 ～ 59	6 581 000
10 ～ 14	8 497 000	60 ～ 64	5 546 000
15 ～ 19	8 655 000	65 ～ 69	4 511 000
20 ～ 24	8 814 000	70 ～ 74	3 476 000
25 ～ 29	8 972 000	75 ～ 79	2 441 000
30 ～ 34	9 130 000	80 ～ 84	1 406 000
35 ～ 39	9 289 000	85歳以上	784 000
40 ～ 44	9 400 000		
45 ～ 49	8 651 000	総 数	120 287 000

○本冊子は、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

○リサイクル適正の表示：紙へリサイクル可

本冊子は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。